



岡崎市



防災 ガイドブック



岡崎市

大地震や風水害に見舞われたとき、
とっさの判断が
生死を大きく左右することがあります。

かけがえのない**命を守るために、**

防災・減災の知識や
避難時の心得などを

この冊子にまとめました。

普段から目にとまりやすい場所に保管し、

ご家庭での防災計画にご活用ください。



岡崎市防災ガイドブックの発行にあたり

岡崎市は、東海地震に係る地震防災対策強化地域と南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されています。南海トラフ巨大地震は、今後30年以内に80%程度の高い確率でマグニチュード8クラスから9クラスの地震が発生すると予想されており、大規模地震発生の可能性が高まっています。また、令和6年8月には南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され、日頃からの「備え」への重要性を再確認する契機になりました。

一方、全国各地においては、局地的な大雨や台風による水害や土砂災害が頻発しています。豪雨災害が各地に甚大な被害をもたらしていることや、近年の異常気象により、今後も発生頻度の増加が懸念されます。

地震災害や風水害などの自然災害をなくすことはできませんが、日頃からの「備え」によって被害を最小限に抑えることができます。被害を減らす「減災」を推進するには、市民の皆様一人ひとりが自分の身は自分で守る「自助」と地域全体で助け合う「共助」の行動が最も重要になります。

この冊子は、南海トラフ巨大地震による被害予測をはじめ、市内のハザードマップや防災に関する知識や情報などをまとめたものです。お住まいの地域の避難場所や危険箇所などを確認していただき、いざというときに的確な行動ができるようご活用ください。

岡崎市長

目次

地震編	命を守る! 地震その時にどうする?	3
	備える! 地震のことを知っておこう!	7
風水害編	命を守る! 大雨その時にどうする?	15
	備える! 風水害のことを知っておこう!	17
岡崎市の防災 自分たちで守り、ともに支えあうまちへ		21
地図編		24
資料編	岡崎市の地形・風水害の記録など	49

命を守る!

地震編

地震 その時にどうする？

地震が起こった時

地震発生

落ち着く



身を守る



脱出口を確保



揺れがおさまって
1~2分

山・がけ崩れや堤防決壊の危険が予想される地域は周囲の状況を確認し避難

ガス元栓をしめ、
電源ブレーカーOFF



家族は無事か!



靴を履く



地震発生後

3分

家の中で出火している場所はないか



余震に注意



非常持出品を確保



地震発生後

5~10分

情報収集・状況確認をしよう!

ラジオをつける



市、町内会の情報
を確認



電話は使わない



安否確認は伝言ダイヤル171を利用しましょう

地震発生後

10分
～数時間

安全の確認・初期救援活動・避難行動

隣近所に声をかけ
安全を確認お住まいに
危険がある場合は
避難

地震発生後

3日

家庭内備蓄品でしのぎます。

救援物資が十分に届かないことも予想されます。
最低3日分、できれば7日分の水・食料・衣類・日用品などを備えましょう。

震災後は被災者全員が避難所で暮らすわけではありません。ライフラインが復旧していなくても、家で生活する可能性があることを考え、最低でも3日分、さらに広範囲に甚大な被害が及ぶと予想される南海トラフ巨大地震の場合は7日分の備蓄が必要といわれています。

発生から

1週間
以降

停電が解消されていきます。

在宅者が水や食料、物資の不足から避難所に移動し、
避難者数が増えることが予想されます。

ライフライン復旧のめどは電気が1日～1週間程度、水道が最低1週間、被害が大きければ3か月、ガスも同様です。救援物資の配給も始まりますが、高層階に住んでいる方などは在宅生活が困難になり、避難所避難者数が最大になります。栄養の偏りや疲労、睡眠不足などで体調を崩さないように注意しましょう。

【ケース別】地震直後の取るべき行動

《家や建物の中では?》

- 安全な場所に素早く移動する。
- クッションなどで頭を守る。
- できる範囲で火の始末をする。
- 慌てて外に飛び出さない。



《路上では?》

- 看板や瓦などの落下物から頭を守る。
- 塀や自販機から離れる。
- その場に立ち止まらず、頭を守りながら、空き地や公園へ避難する。



《エレベーターの中では?》

- 行き先ボタンを全部押す。
- 閉じ込められた時は、「非常用呼出しボタン」等で外と連絡を取る。



《車の運転中は?》

- ハザードランプを点灯させて、徐々に減速し、道路左側へ停車する。
- カーラジオや携帯電話などで情報を得る。
- 車を置いて避難する時は、緊急車両の妨げにならないようにする。



《海辺では?》

- 津波を警戒する。
- 高台や頑丈なビルの上層階へ避難する。



《電車等の車内では?》

- つり革や手すりに両手でつかまる。
- 係員の指示に従い、落ち着いて行動する。



《崖の近くでは?》

- 崖からすぐに離れる。



自宅 で被災したら

避難するときの判断基準は次の5つ。

- 1 避難指示などの避難情報が出た

- 2 津波や土砂災害などの危険が迫っている

- 3 火災やガス漏れ、家屋倒壊の危険性がある

- 4 ライフラインが止まり、備蓄品がなくて生活できない

- 5 自宅にとどまるのが不安


下記の「いつ、どこへ避難する?」をご確認いただいた上で、なるべく自宅待機を推奨します。

優先すべきは、命と心です

地震後、揺れがおさまってきたら、まずは自宅を出て、避難すべきか冷静に判断します。どこへ避難するかなど、日頃から家族と話しあっておきましょう。

いつ、どこへ避難する?

地震発生後は、家屋の倒壊から身を守るため、原則「屋外」へ避難します。その後自宅に迫る災害(火事や土砂崩れ等)がないか確認します。

地震発生

近隣待避場所

駐車場、公園など、身近で安全な屋外

初期行動

●初期消火 ●救出救援活動 ●安否確認

危険が迫っているか

危険が迫っていない場合
自宅

危険が迫っている場合
親戚宅、知人宅、指定緊急避難場所

家屋が倒壊せず、火事や土砂災害などの危険がなければ、自宅待機も避難行動のひとつ。日頃から十分な備えをしましょう。

避難先は指定緊急避難場所だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

大火災発生

広域避難場所

中央総合公園・東公園・岡崎公園・南公園の4か所

自宅に住めなくなった場合は、建物の安全性が確認された指定避難所へ。避難生活が長期に及ぶ場合は応急仮設住宅などが用意されます。

※避難とは「難」を「避ける」ことです。安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。

避難所生活になったら

- 自主防災組織等が中心に運営
- 利用者は運営に参加
- ルールを守りましょう
- 助けあって、高齢者・障がい者・妊婦に心遣いを
- 感染症等の対策をしたレイアウト作り

大地震の経験は、それだけで大きな不安やストレスの原因になります。慣れない集団生活を強いられる避難所の場合、さらに肉体的・精神的負担からトラブルも起こりがち。互助の精神が乗り越える力になります。

病気やケガをしたら

震度6弱以上の地震が発生した場合、市内のクリニックや薬局は一時的に休止となり、「医療救護所」・「後方支援病院」が設置されます。



災害拠点病院

岡崎市民病院・藤田医科大学岡崎医療センター

重症者への対応／必要時市外への搬送調整



後方支援病院(市内6病院)

岡崎南病院・宇野病院・三嶋内科病院・富田病院・愛知医科大学メディカルセンター・藤田医科大学岡崎医療センター

処置・手術／災害拠点病院への搬送判断と調整



医療救護所候補地(市内中学校10カ所)

福岡、六ツ美、六ツ美北、竜南、南、美川、城北、矢作、矢作北、北

トリアージ(優先順位を決める行為)・応急処置／後方支援病院への搬送判断と調整

※被災状況に応じて開設場所を決定します。



避難所

自主防災組織による応急処置

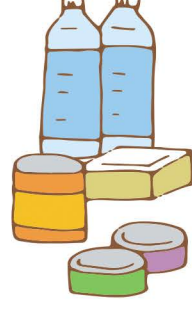
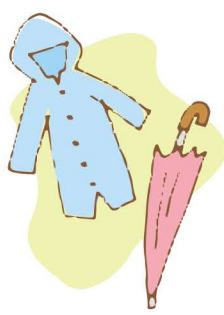
自宅(家庭内備蓄など)応急処置、持病の管理

重症・緊急度高め

軽症・緊急度低め

外出先で被災したら

帰宅せず、その場にとどまる判断基準は次の5つ。

1 自宅まで距離が遠く(10km以上)、徒歩による帰宅が困難 	2 移動中に水や食料を手に入れるあてがない 	3 歩きにくい靴を履いている 	4 防寒・防水具の備えがない(雨・雪の場合) 	5 心臓病、高血圧などの持病がある 
---	--	---	--	--

そこにとどまる勇気も大切です

帰宅する場合、帰路の安全性が最重要です。外出中大きな揺れが発生すると公共交通機関がストップし、自家用車の運行も制限されるため、帰宅が困難になります。移動手段は原則、徒歩か自転車のみです。二次災害や転倒事故の危険性を考えれば、**安全が確保されるまでは極力「その場にとどまる」ことが重要です。**

帰宅困難者になったときの10か条

安全な場所にとどまることを考える

- | | | |
|---|---|---|
| <p>1. 落ち着いて、まずは状況確認</p>  | <p>5. 職場・学校などに非常食を備蓄しておく</p>  | <p>9. 声をかけあい、助け合おう</p>  |
| <p>2. 携帯ラジオは必需品</p>  | <p>6. 事前に家族で話し合い(連絡手段、避難ルート)</p>  | <p>10. 冷暖の装備(タオルやカイロ)も準備して</p>  |
| <p>3. 作っておくべし! 帰宅地図</p>  | <p>7. 災害用伝言ダイヤル(171)で安否確認</p>  | <p>南海トラフ地震臨時情報が発表されたら帰宅を検討</p> |
| <p>4. 職場・学校などのロッカーにスニーカー</p>  | <p>8. 自宅までの道順を知っておく</p>  | |

帰宅が難しくなったら

愛知県では、遠距離を歩いて帰宅する人をサポートするために、コンビニエンスストアやさまざまな商業施設と「徒歩帰宅者の支援ステーションに関する協定」を締結しています。水やトイレ、道路情報などに困ったら、支援ステーションステッカーが貼られている店舗を利用しましょう。



ルートを選ぶ前に

愛知県では、道路の安全性に配慮し、基幹的ルートとして推奨する道路を掲載した「基幹的徒歩帰宅支援ルートマップ」を作成しています。本市ならびに各市町村では、さらに必要な幹線道路を加え、帰宅ルートと支援ステーション等を掲載した地図を作成しています。



備える!

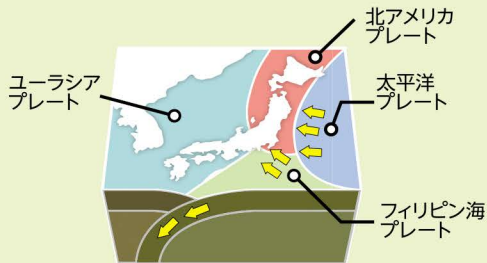
地震編

地震のことを知っておこう!

岡崎市でも過去に地震による被害が発生したことがあります。そして、岡崎市に被害をもたらす地震は、今後も発生する可能性があります。地震による被害を少なくするためには、地震のこと、地震が発生した時に起こることを知っておくことが大切です。

Q 地震のしくみは?

A 地球の表面は十数枚の巨大な岩盤(プレート)で覆われており、それぞれが別々の方向に年間数cmの速度で移動しています(プレート運動)。このプレート運動により、プレートの境界やその周辺には大きな力が加わり、長い年月の間に巨大なエネルギーがひずみとして蓄えられます。そのひずみが限界に達すると、プレートに亀裂が入ったり大きく動いたりします。これが地震です。日本のまわりでは、4枚のプレートがぶつかりあっているために多くの地震が発生します。

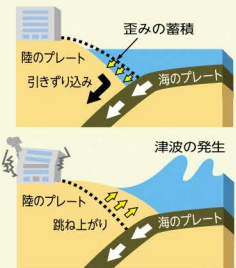


日本列島周辺で発生する地震のタイプ

海溝型地震

海のプレートが陸のプレートの下へ沈み込む時に、陸のプレートも下に引きずり込まれます。この陸のプレートがその力に耐えきれず、元に戻ろうとするとときに発生する地震です。この地震は巨大地震となることがあり、津波を伴います。

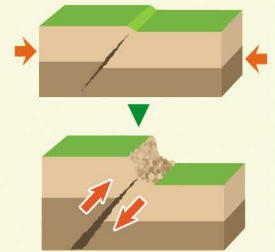
(例) 関東大震災、東日本大震災など



内陸の活断層で発生する地震

海のプレートの動きなどによって、陸のプレート内に力が加わり、活断層がずれ動くことによって発生する地震です。この地震は、人が住む場所のすぐ下で起こることもあり、その場合は大きな被害が発生します。

(例) 阪神・淡路大震災、熊本地震など



コラム 地震はいつどこで発生するのかわかりません!

日本列島の太平洋沖にはプレートの沈み込んでいる場所が広範囲にあり、内陸にはいたるところに断層が走っています。現在、科学の進歩により、地震が起こった後、どこでどのように地震が起こったのかを詳しく調べることができるようになりましたが、いまのところ、それを事前に知ることは叶いません。つまり、いつどこで起こってもおかしくないけれど、それがいつどこなのかは分からないということです。だからこそいつ地震が起きても良いように備えを進めることが重要です。

Q 南海トラフ巨大地震とは?

A 「南海トラフ」とは、静岡県駿河湾から宮崎県の日向灘沖までの海底に続く、深い谷のことです。これはフィリピン海プレートが日本列島のあるユーラシアプレートの下に沈み込むことで作り出されています。そして南海トラフのどこかで発生する海溝型地震のことを総称して「南海トラフ地震」といい、岡崎市では、想定震源域で起こる最大規模の地震を「南海トラフ巨大地震」と呼んでいます。

南海トラフでは、過去に繰り返し大規模地震が発生しており、今後発生する確率は「30年以内に80%程度」とかなり高く、いつ起きても不思議ではない状況にあるのです。





南海トラフ巨大地震の過去の事例は？



過去の事例を見てみると、南海トラフ沿いでは約100～150年ごとに、繰り返し大規模地震が発生していることがわかっています。

また、1707年の宝永地震のように、広い領域で同時に発生したり、1854年の安政東海地震と安政南海地震のように、マグニチュード8クラスの大規模地震が隣接する領域で時間差を置いて発生したりするなど、その発生過程に多様性があることがわかります。

南海トラフ巨大地震の過去事例

南海	東南海	東海
	慶長地震 (M7.9/1605年)	
	宝永地震 (M8.6/1707年)	
安政南海地震 (M8.4/1854年)	安政東海地震 (M8.4/1854年)	
	32時間後に発生！	
昭和南海地震 (M8.0/1946年)	昭和東南海地震 (M7.9/1944年)	
	2年後に発生！	



「南海トラフ地震臨時情報」って？



過去の事例を見ると分かるように、一度大規模地震が発生したとしてもそれで終わりではなく、立て続けに大規模地震が発生する可能性が考えられるため、そのことを「南海トラフ地震臨時情報」という形で、注意喚起をします。発表される情報の種類と、条件は次のとおりです。なお、この情報は気象庁より発表されます。

南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)

南海トラフ地震が想定されている場所でマグニチュード8以上の地震が発生したとき。



隣接する場所で立て続けに巨大地震が発生する可能性あり！

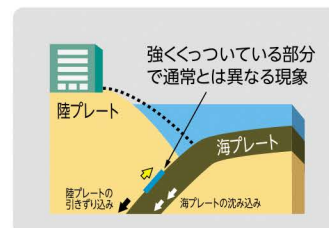
南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)

南海トラフ沿い、またはその近くで、マグニチュード7以上、8未満の地震が発生したとき。



この地震や、現象が南海トラフ巨大地震の前兆である可能性あり！

陸のプレートと海のプレートが強くくっついていて、通常とは異なる現象 ゆっくりとしたずれがあったとき。



- ※情報を発表するかどうかの検討を開始したときには「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」という情報が発表されます。
- ※「巨大地震警戒」、「巨大地震注意」のいずれにも該当しないときには「南海トラフ地震臨時情報(調査終了)」という情報が発表されます。
- ※南海トラフ地震臨時情報の種類や発表条件についての詳細は気象庁HPをご覧ください。
(気象庁)南海トラフ地震に関連する情報の種類と発表条件: https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/info_criterion.html



南海トラフ地震臨時情報の発表が無いまま、突発的に巨大地震が発生することもあります！

コラム 今までにこんなことってあったの？～世界や国内の過去事例～

内閣府の資料によると、過去に世界中で起こったマグニチュード8以上の大地震108事例のうち、その後7日以内に隣接した領域でマグニチュード8以上の地震が発生したことは7回あったとのこと。また、東日本大震災をもたらしたあの巨大地震の2日前に宮城県の前でマグニチュード7の地震が起きていましたが、そのようにマグニチュード7クラスの地震が起こった後、その周辺でマグニチュード7以上の地震が起こった事例も少ないながらも知られています。

Q 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたらどうする?

A

南海トラフ地震臨時情報（調査中）

まずは落ち着き、状況を把握しましょう。
今後情報が発表されたとき、すぐに行動できるよう準備をしてください。

南海トラフ地震臨時情報 （巨大地震警戒）

- 日頃からの地震への備えを再確認してください。
- 大規模地震発生の可能性を視野に入れ、耐震性に不安のある住宅にお住まいの方や、土砂災害や地震火災の延焼に不安のある方は、自主避難を検討してください。
- 避難先は親戚や知人宅を基本とします。それが困難な場合は、市からの情報に従い、市が開設する自主避難所への避難を検討してください。
- 対応期間終了後は通常の生活を行ってください。ただし大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意し、日頃の地震への備えは継続して行いましょう。

対応期間：巨大地震警戒のときは2週間、巨大地震注意のときは1週間

南海トラフ地震臨時情報 （巨大地震注意）

南海トラフ地震臨時情報 （調査終了）

通常の生活を行ってください。ただし、大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意し、日頃の地震への備えは継続して行いましょう。



あくまでも「普段と比べて南海トラフ地震発生の可能性が高まった」という情報です。臨時情報の発表前に巨大地震が起きたり、臨時情報が発表されても地震が起きなかったり、対応期間が終わった後で巨大地震が起きることもありえます。臨時情報発表の有無にかかわらず、日頃から地震に備えることが重要です。



Q 日頃からの地震への備えってどんなこと?

A

地震はいつどこで発生するか分からないため、備えは日頃から行っておくことが基本です。そして南海トラフ地震臨時情報の発表時には、日頃の備えを再確認するようにしましょう。

地震の揺れへの備え

- ☐ 家具の固定やガラス飛散防止対策
- ☐ ベッドの頭上や高い場所に物を置かない

地震火災への備え

- ☐ 火災警報器の電池切れがないようにする
- ☐ コンロやストーブの周囲に燃えやすい物を置かない
- ☐ 感震ブレーカーの設置

避難生活への備え

- ☐ 水や食料、簡易トイレなどの備蓄
- ☐ 携帯電話、モバイルバッテリーの充電

避難への備え

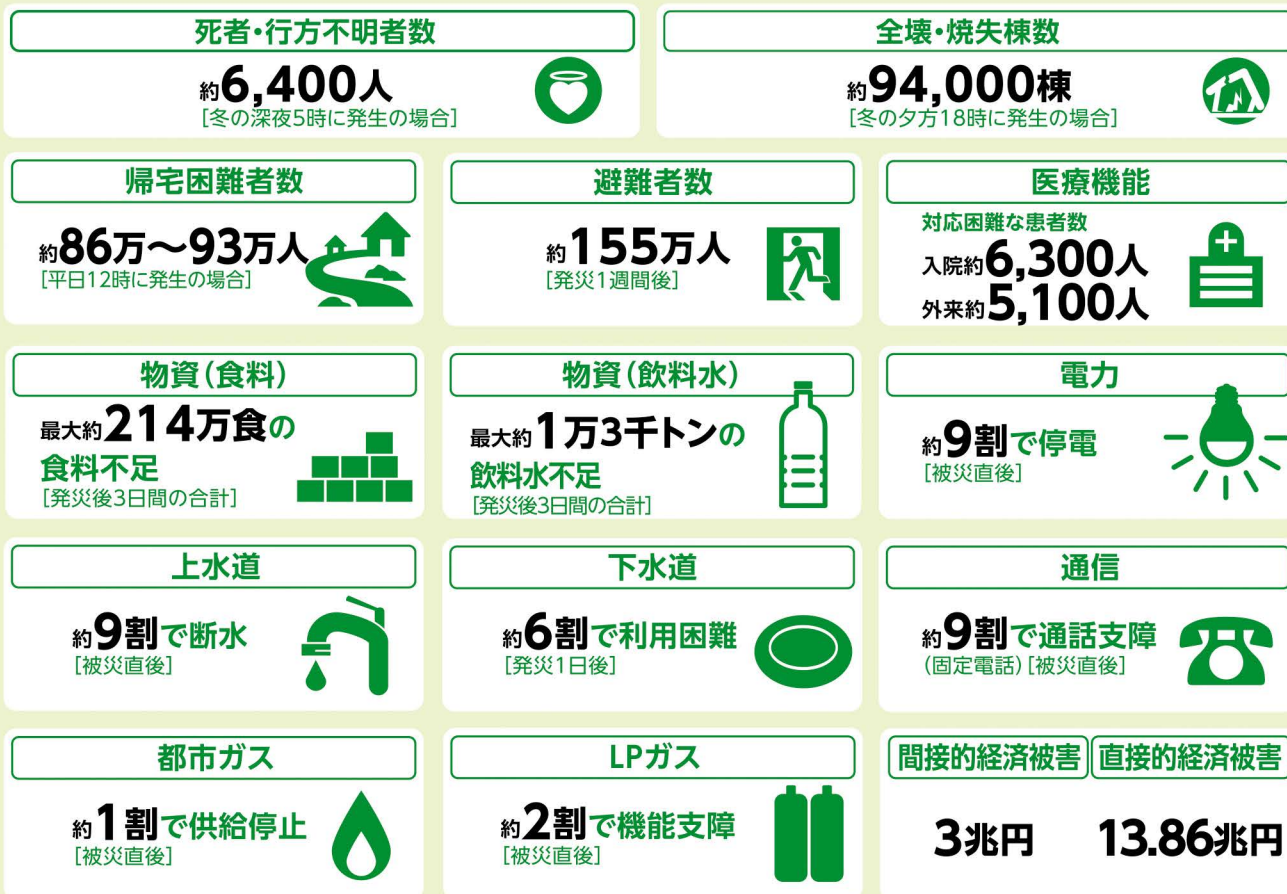
- ☐ ハザードマップで地域の危険箇所を確認
- ☐ 非常持出品を準備し、すぐ持ち出せる場所に置く
- ☐ すぐ逃げられる服装で就寝する
- ☐ 家族との安否確認方法や、避難先、避難経路を決めておく
- ☐ 津波・土砂災害などの危険性が高い場所には、なるべく近づかないようにする
- ☐ 避難情報を確実に入手できるようにする（携帯電話の通知音を大きくするなど）

南海トラフ地震臨時情報についてより詳しく知りたい方は、内閣府のホームページや、市の「南海トラフ地震臨時情報における防災対応指針」をご覧ください。

（内閣府）南海トラフ地震臨時情報が発表されたら！：<https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/index.html>
（岡崎市）南海トラフ地震臨時情報における防災対応指針：<https://okazaki-bousai-portal.transmod.jp/sonae/96.html>

Q もし南海トラフ巨大地震が起きたら？

A 愛知県の被害想定(過去地震最大モデル)



備える！地震編 地震のことを知っておこう！

Q 防災・減災の被害軽減効果とは？

A 家具等の転倒・落下防止対策の実施率を100%、あるいは住宅の耐震化率100%を達成した場合、想定される死者数をいずれも約6～7割減らすことができると考えられています。

家具等の転倒・落下防止対策の効果

	家具等の転倒・落下防止対策強化	
	現状	実施率 100%
死者数(冬・深夜)	約200人	約80人
重傷者数(冬・深夜)	約1,100人	約600人

耐震化の促進による効果

	建物の耐震化の促進	
	現状	耐震化率 100%
地震動による全壊棟数	約47,000棟	約20,000棟
建物倒壊等による死者数(冬・深夜)	約2,400人	約700人

Q ライフラインの復旧はいつ？

A 愛知県では、南海トラフ巨大地震(過去地震最大モデル)が発生した場合のライフライン復旧にかかる期間を次のように想定しています。

ライフライン復旧期間

項 目	復旧期間
上水道	6週間程度
下水道	3週間程度
電 力	1週間程度
都市ガス	2週間程度
LPガス	1週間程度

注)復旧期間の算定は、津波等により被災した需要戸数等は復旧対象戸数等から除外し、95%が復旧するのにかかる日数

ライフラインが復旧するまでの期間を過ごすことができる備えを日頃から行おう！





Q 南海トラフ巨大地震が起こったら、岡崎市はどのくらい揺れるの?

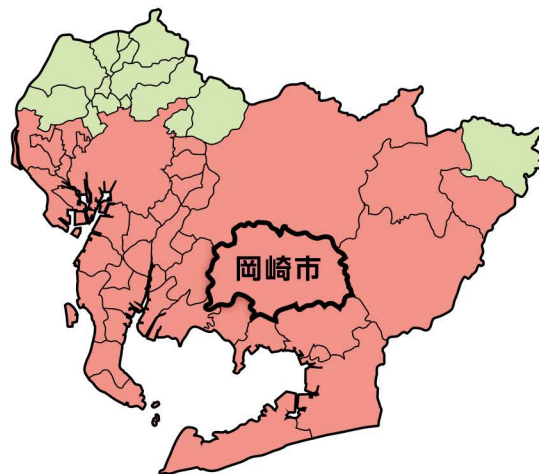
A 愛知県では、「過去地震最大モデル」と「理論上最大想定モデル」、2つのモデルから地震被害予測を行っています。これによると、いずれも岡崎市における**最大震度は7**。また、市域では「東海地震」「南海トラフ巨大地震」の予測される最大震度がいずれも6弱以上とされてきたことから、市の全域が「東海地震に係る地震防災対策強化地域」および「南海トラフ地震防災対策推進地域」に指定されています。

過去地震最大モデル

南海トラフで繰り返し発生している地震・津波のうち、過去実際に発生した5つの地震を参考に想定した、地震・津波対策を進める上で“軸”となるもの

理論上最大想定モデル

「命を守る」という観点から、あらゆる可能性を考慮した、千年に一度、あるいはさらに発生頻度の低い、最大クラスの地震・津波を想定したもの

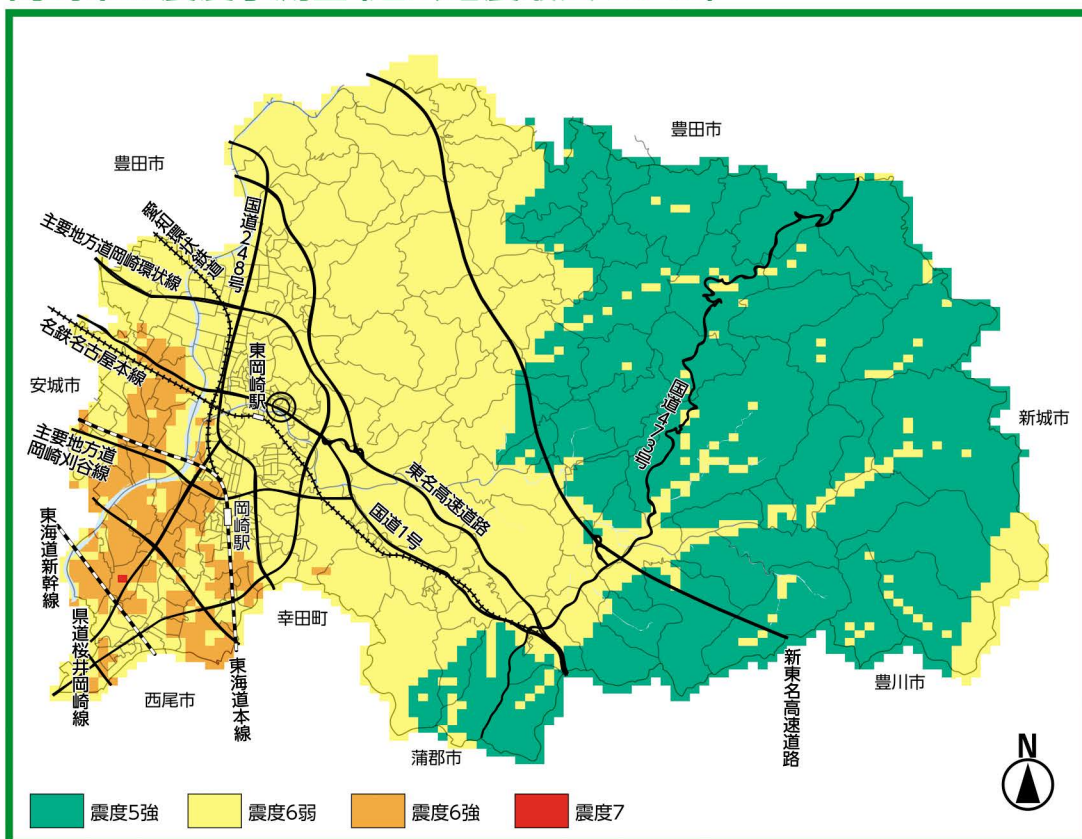


強化地域かつ推進地域(39市町村) 推進地域(15市町村)

Q 岡崎市内の被害想定を教えてください

A 平成26年5月、愛知県(愛知県防災会議地震部会)が発表した調査結果によると、南海トラフ巨大地震が発生した場合、理論上最大想定モデルでは、市域のほとんどが震度5強以上、人的被害(死者数)は最大約700人、全壊・焼失棟数は約16,000棟となっています。あくまでも理論上の数字ですが、こうした災害が起こりうることを想定した上で、日ごろから備えておけば被害も大幅に減らせるはずです。

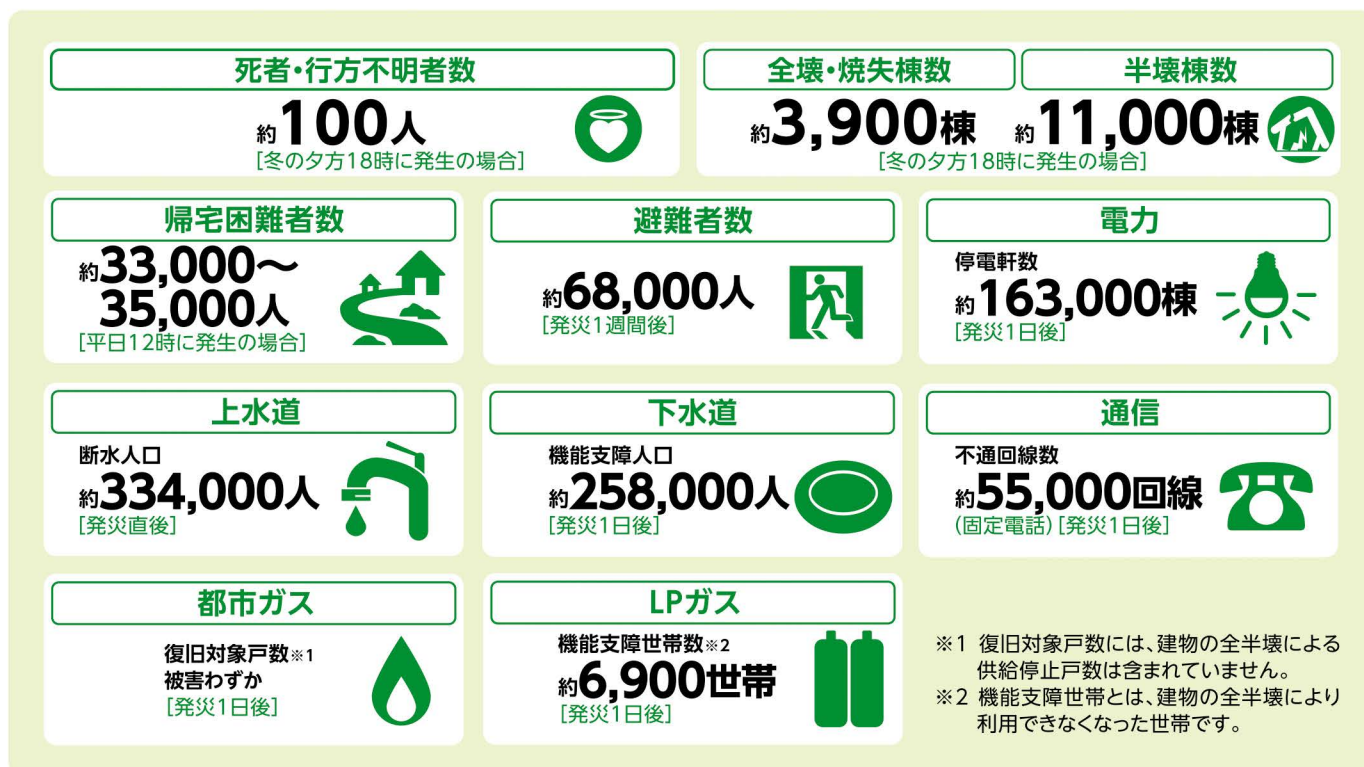
岡崎市の震度予測図(過去地震最大モデル)



震度と揺れの目安

震度4	・照明などが大きく揺れる。 ・置物が倒れることがある。
震度5弱	・大半の人が恐怖をおぼえる。 ・棚の食器や本が落ちることがある。
震度5強	・固定していない家具が倒れる。 ・物につかまらないと歩けない。
震度6弱	・立ってられない。 ・窓ガラスが破損、ドアが開かなくなることもある。
震度6強	・耐震性の低い木造建物の多くが倒れる。 ・大きな地割れが生じることもある。
震度7	・耐震性の低い鉄筋コンクリートの建物が倒壊する。

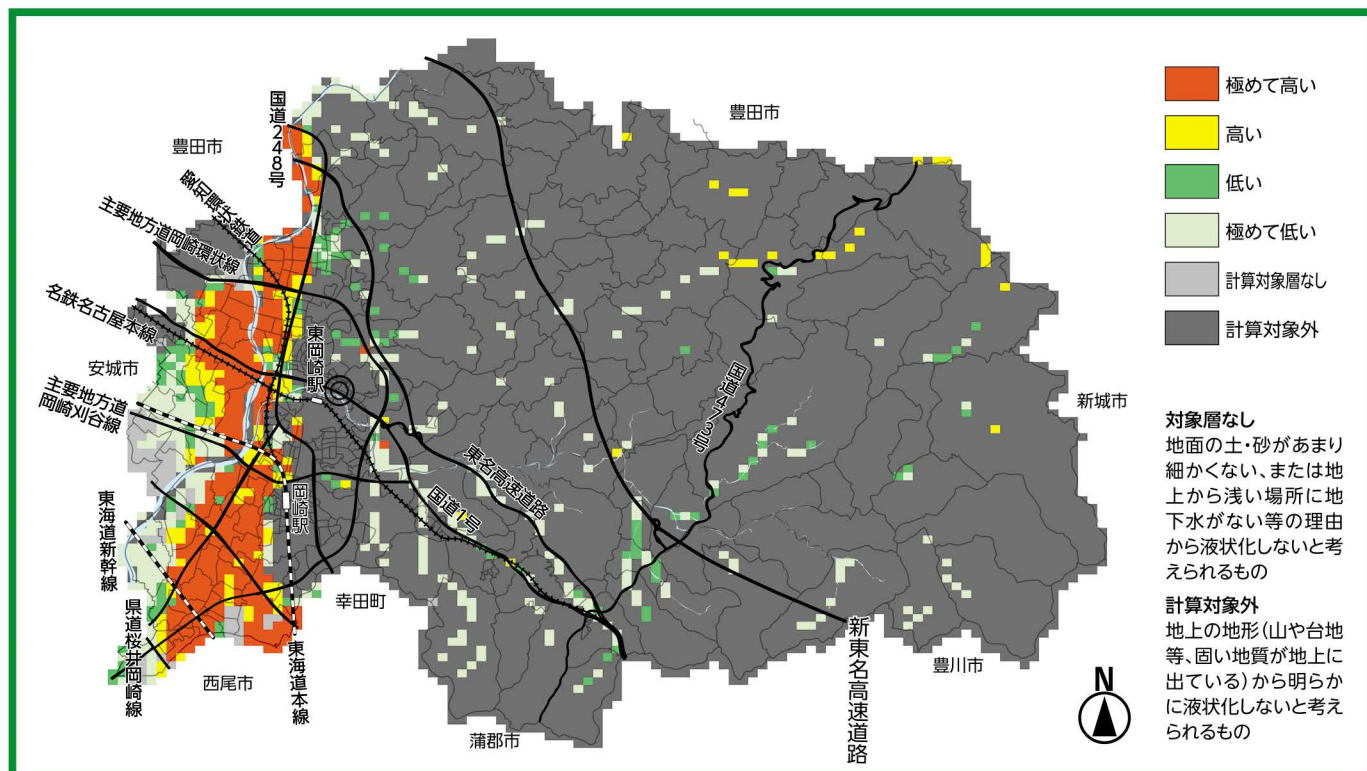
岡崎市の被害予測(南海トラフ巨大地震発生時・過去地震最大モデル)



岡崎市の液状化危険度予測図(過去地震最大モデル)

液状化

液状化とは、低地や埋立地など、もともと水分を多く含んでいる地盤に地震による激しい振動が加わると、土・砂・水が分離し、泥水が地表に噴き出して地盤が一時、液状になることです。地盤沈下や建築物の傾き・転倒などの被害が発生します。



被害想定(震度予測・液状化危険度)を『岡崎市わが街ガイド』のハザードマップページにて公開しています。

<https://www2.wagmap.jp/okazakicity/>



地震が起こる前に対策しよう!

地震が起こった時、まずは身の安全を確保することが大切です。耐震性のある住まいは、大切な家族の命や財産を地震による被害から守ってくれます。また、避難が必要になった場合には、逃げ道をふさがれることのないよう、住まいの内と外の安全性を確保しておくことが大切です。家具などの転倒防止はもちろん、住まいの地盤の状況やブロック塀・石積塀の安全性のチェックを行い、必要に応じて市の補助制度等を活用して住まいの耐震対策を行いましょう。



ブロック塀の危険度チェックシート

※レンガや石材の塀の場合は市役所へお問い合わせください。

- ☐ 高さが2mを超える。(厚さが15cm以上であれば2.2m)
- ☐ 厚さが10cm未満である。
- ☐ 傾きがある。
- ☐ 透かしブロックが連続で配置されている。
- ☐ ぐらつきがある。
- ☐ 亀裂・破損がある。
- ☐ コンクリートの基礎がない。
- ☐ 塀を支える壁がない。 ※高さが1.2mを超えている場合



PRキャラクター ポロっペイちゃん

チェックが1つでもあれば安全性に欠ける可能性があるため対策を考えましょう!

岡崎市では地震に備えて以下の補助を行っています。

○木造住宅の無料耐震診断

昭和56年5月以前に建てられた木造住宅の場合、耐震診断員による無料診断が受けられます。

※昭和56年6月から平成12年5月までに建てられた木造住宅の耐震診断は有料で受けられます。

○木造住宅の耐震改修工事費補助金

無料耐震診断の結果をもとに補強工事をする場合、最大100万円までの補助が受けられます。

○住宅除却費補助金

昭和56年5月以前に建てられた耐震性の低い木造住宅を建替える際などに除却費の補助が受けられます。

○耐震シェルター等整備費補助金

無料耐震診断の判定値が0.4以下の木造住宅で高齢者または障がい者が居住する場合、耐震シェルターや防災ベッドを整備する費用の補助が受けられます。

○ブロック塀等の撤去費補助

道路に面した一定の高さを超えるブロック、レンガ、石材などの組積造の塀で、転倒のおそれがあるものは、撤去費の補助が受けられます。

※1 非木造住宅の耐震診断・耐震改修工事の補助制度については市役所へお問い合わせください。

お問合せ先 都市政策部住環境整備課※2

市役所 西庁舎1階

☎23-6709

※2 令和7年4月より都市政策部住環境政策課

○避難行動要支援者家具転倒防止金具取付

地震が起こったときに倒れた家具による事故を防ぐため、一世帯につき5台までの家具(冷蔵庫も可)に転倒防止のための金具を無料にて取り付けます。

※予算がなくなり次第終了となりますので、日頃から転倒リスクのある場所での就寝を避けるなどの対策をお願いいたします。

対象者の条件 (①～④いずれかに該当するかた)

- ①65歳以上の高齢者のみの世帯のかた
- ②介護保険で要介護3以上の認定を受けているかた
- ③65歳以上で生活保護を受けているかた
- ④身体障がい者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障がい者保健福祉手帳1級のいずれかの交付を受けているかた

お問合せ先
①②③の条件に該当するかた
福祉部長寿課
④の条件に該当するかた
福祉部障がい福祉課

市役所 福祉会館1階19番窓口
市役所 福祉会館1階17番窓口

☎23-6147

☎23-6113

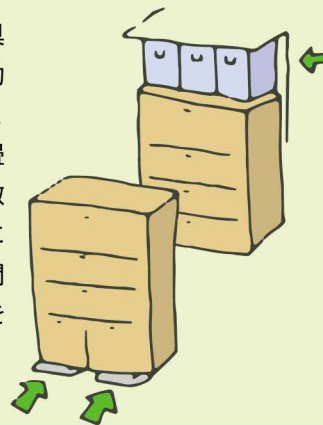
Part 1 できることから、こつこつと

防災対策を始めるポイントは、一気に片づけようとせず、たとえば毎月予算を決め、その範囲でできる対策を積み重ねていくこと。今月は家具の固定、来月はガラスに飛散防止フィルムを貼るなど、地道な積み重ねで達成感もぐっと高まります。



Part 2 家具が凶器になる前に

倒れやすい家具は、L字金具等で壁に固定するのが有効です。応急的な対策として、つつぱり棒を設置するか、畳んだ新聞紙を家具の下に敷き、さらに天井と家具の間に段ボール箱を詰めてすき間をなくせば、一定の効果を得られます。



Part 3 冷蔵庫にも食材をストック

乾パンや缶詰だけでなく、災害時には、まず冷蔵庫内の食材から使うようにすると効率的です。そこで日ごろから茹で野菜を冷凍しておいたり、チーズや納豆など、すぐに食べられるものを意識してストックしておけば、栄養の偏りも防げます。



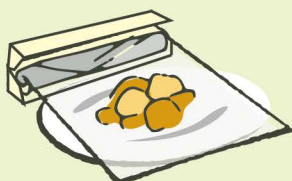
Part 4 支援の手とつながっておく

介護が必要な家族や小さな子供がいる場合、確実に支援を受けられるよう、日ごろから地域とのかかわりの中で、存在を知ってもらうことが大切です。また自治体の担当課、社会福祉協議会、民生委員など、関係機関にも相談しておきましょう。



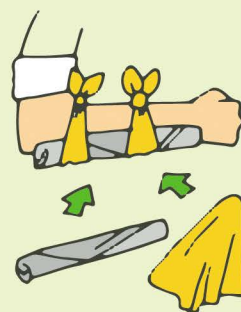
Part 5 これぞ!災害時に役立つグッズ

包装用ラップは食器の上に敷けば、洗わなくても同じ皿を何度も使えます。またストッキングは三つ編みにすれば丈夫なロープになります。一般電話や携帯電話が繋がらない時のために、公衆電話が使えるように10円玉を複数枚用意しておくとう便利です。



Part 6 応急手当は身の回り品で

多くのケガ人が同時に発生した場合、応急手当のグッズが不足します。一時的なものです、バンダナは止血に、新聞紙や雑誌、折り畳み傘は骨折時の添え木に代用できます。またレジ袋の両端を切り、持ち手に首を通せば三角巾代わりに。



命を守る!

風水害編

大雨 その時にどうする？

風水害から身を守るために

大雨

平時

気象情報・
空の変化に
注意



危険箇所の
確認



避難先・
ルートの確認



非常持出品の
確認



雨・風の影響を受けやすい地区・避難困難者は早めの行動を

川・用水路に
近づかない



窓や雨戸、
ベランダなど
の点検



不要な外出は
控える



警報

自治体の
〈避難の呼びかけ〉
に注意!



避難の呼びかけが
なくても必要に応じて
早めに避難



土のうや止水板の
準備



土砂災害
警戒情報
記録的短時間
大雨情報

特別警報が出ていなくても早め早めの行動を

〈特別警報〉に
注意!



ただちに
命を守る行動を!



自宅外避難の
必要性を冷静に
判断する

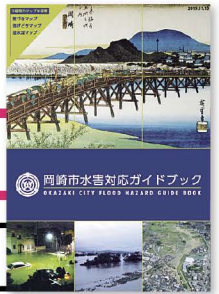


特別
警報

避難所へ

家の中の安全な場所へ

状況によって避難の行動が異なります。
日ごろから、災害から身を守るための行動を考えておきましょう。



避難する時

水害対応ガイドブックも参考に。
市役所・支所で配布しています。

いつ避難する？

※1 警戒レベル	警戒レベル3 危険な場所から高齢者などは避難	警戒レベル4 危険な場所から全員避難	警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保!
※2 避難情報	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
とるべき 行動	高齢者等は危険な場所から避難する。高齢者等以外の人も必要に応じ、出勤等の外出を控えるなど普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。	危険な場所から全員避難(立退き避難又は屋内安全確保)する。	指定緊急避難場所等への立退き避難することがかえって危険である場合、緊急安全確保する。

※警戒レベルとは、災害発生のおそれの高まりに応じて5段階に分類した「居住者等がとるべき行動」と、その「行動を促す情報」(避難情報等:市町村が発令する避難情報と気象庁が発表する注意報等)とを関連付けるものです。

どこに避難する？

外へ出る方が危険な場合や、差し迫った身の危険からただちに避難する場合、無理をせず自宅の2階や近隣の高い建物、高台に避難することが適切な場合もあります。集中豪雨など突発的な豪雨時に、まず身の安全を図れる場所はどこになるかを考えてください。

指定避難所 指定緊急避難場所	近隣の高い建物等への移動や、建物内の安全な場所での待機(垂直避難)		
 学校など	 高台など	 ビルの屋上	 建物内の高いところ

安全に避難するための7か条

1. 避難ルートは浸水や土砂災害の危険を避けて

2. 歩ける水の深さは50cm程度まで



3. 水中のマンホールや溝にご用心



4. 切れた電線には近づかない



5. 火の元の確認、戸締まりを忘れずに



6. 長靴はやめて、履き慣れた底の厚い靴



7. 早めの避難を心がけて

水害の恐れがある時

雨が降りだす

強くなると…

内水はん濫

内水はん濫は、降った雨が排水できなくなって地域内にたまってしまふものです。内水はん濫だけであれば、2階建てで自宅にとどまる場合もありますが、周辺より低い地域などでは深く浸水する可能性もあります。また、起伏に富んだ地域では、あふれた水が川のように流れ、危険となる場所も出てきます。

危険な行動を避ける

降り続く…

中小河川はん濫

中小河川のはん濫といっても、地域によっては、2階まで浸水したり、堤防が決壊した近辺では、激流が押し寄せることもあり、命が危険にさらされる可能性があります。また、居住地域で降っている雨が弱まったとしても、河川の上流で降った雨によって、時間がたつてからはん濫する可能性もあります。

避難するタイミングに注意する

さらに降り続く…

矢作川はん濫

矢作川のような大河川の堤防が決壊して大はん濫するという状況は、なかなか実感がないものです。しかし、万が一そのような事態となった場合、市内の広範囲で、多くの住民の命が危険にさらされるほど深刻な浸水被害が発生する可能性があります。市は矢作川のはん濫が見込まれる場合には、早い段階で避難の呼びかけを実施し、早めの避難を促します。

避難するタイミングに注意する

備える!

風水害編

風水害のことを知っておこう!

台風や集中豪雨などによってもたらされる災害が、風水害です。毎年、いくつもの台風が接近・上陸する日本では、これまで多くの風水害に見舞われてきましたが、近年では記録的な大雨や局地的な集中豪雨の多発で、過去の教訓を生かしきれない想定外の事態も相次いでいます。まずはその恐ろしさも含めて、風水害としっかり向き合うことが危機回避の第一歩です。

風水害の恐れがある時

気象庁では、大雨などの現象に応じて、段階的な気象情報を発表して注意や警戒を呼びかけています。また平成25年8月30日から、重大な災害発生危険性を確実に伝えるための「特別警戒」がスタート。警戒をはるかに超える数十年に一度の大災害が起こると予想される場合に発表し、住民に最大限の警戒を促します。最新の情報入手に努め、注意・警戒を心がけましょう。

注意報	警戒	土砂災害警戒情報	記録的短時間大雨情報	特別警戒
大雨や強風などによって、災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。	重大な災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。危険な場所には近づかず、避難指示が出た場合は、すみやかに避難します。	大雨警戒(土砂災害)等が発表されている状況で、土砂災害発生の危険度がさらに高まったときに発表されます。	大雨警戒(浸水害)等が発表されている状況で、数年に一度しか起こらないような記録的な短時間の大雨を観測したときに発表されます。	重大な災害が発生するおそれが著しく大きいと予想されたときに発表されます。未だ経験のない異常な現象が起こりそうな状況であり、ただちに命を守る行動をとります。

台風の風水害

Q 岡崎市の気象区分は?

A 岡崎市の気象区分は、「愛知県全域」、一次細分「愛知県西部」、二次細分「岡崎市」です。

※市町村単位で発表されますが、発表の区分が広い場合は市町村等をまとめた地域名の「西三河南部」で発表されることもあります。



Q 集中豪雨が発生しやすいのはどんなときですか?

A せまい地域で集中的に、短時間で大量の雨が降る現象を「集中豪雨」と呼びます。これは暖かく、たっぷりと水蒸気を含んだ空気が一定方向から長く吹き続けることで起こるもので、特に日本付近に前線が停滞している時や台風が日本へ上陸、あるいは近づいている時などに発生します。また、線状降水帯による顕著な大雨が発生し、数多くの甚大な災害が生じています。「顕著な大雨に関する情報」は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報であり、「警戒レベル4」相当以上の状況で発表します。

Q 集中豪雨がもたらす災害とは?

A 台風による水害と同様、河川のはん濫や道路の冠水、家屋の浸水のほか、土砂災害が発生します。都市部では雨水が、地下街や地下室へ流れ込んだり、排水溝や下水道をあふれさせ、水のたまった地下道では自動車が水没するなどの被害を受けます。

土砂災害

Q 土砂災害とは？

A 「土砂災害防止法」に基づき、愛知県が「土砂災害警戒区域」、「土砂災害特別警戒区域」を指定しています。市内の土砂災害は、「がけ崩れ(斜面崩壊)」、「土石流」、「地すべり」の3つが想定されます。

○これらの被害のおそれのある区域を「土砂災害警戒区域」に指定します。

○土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危険が生じるおそれがある区域を「土砂災害特別警戒区域」に指定します。

※防災ガイドブック地図編には、愛知県が調査した箇所を掲載していますが、地図に示されていない場所でも土砂災害が発生する可能性があり、注意が必要です。

土砂災害警戒区域

災害情報の伝達や避難が早くできるように、岡崎市では警戒避難体制の整備を進めています。

大雨が降って土砂災害の発生が予測される場合などは、早めに避難しましょう。

土砂災害特別警戒区域

◎特定の開発行為には許可が必要です

住宅宅地分譲や災害時要援護者関連施設(社会福祉施設や医療施設など)の建築等を行う場合の開発行為には、安全確保のための許可が必要になります。

◎住宅の建築には建築確認・構造規制が適用されます

土石等が到達し、住宅に作用すると想定される力に対し、住宅建築物の構造が安全であるかどうかの建築確認が必要になります。

◎建築物の移転等の勧告が図られます

著しい損壊が生じるおそれのある建築物の所有者等に対して、県が建物の移転等を勧告することがあります。移転される方には、融資などの支援措置があります。

Q 土砂災害はどうやって起こるの？

A 台風や集中豪雨などによる大雨のほか、地震によって地盤がゆるむと、山やがけが崩れたり、川や沢などの土砂や岩石が下流へ押し出されます。地質のぜい弱な山間部や山崩れによる土石流が直撃しやすい扇状地、地盤がゆるみやすい造成地などで発生しやすく注意が必要です。

がけ崩れ

大雨の影響で、山の斜面の土の抵抗力が弱まり、突然崩れ落ちる現象です。国内でもっとも発生件数の多い土砂災害。



土石流

大雨により、山腹、川底の石や土砂が一気に下流へ押し出されるものです。時速20~40kmと流れも速く、人的被害も甚大です。



地すべり

梅雨や台風などの豪雨により、地面がひび割れ、斜面の一部あるいは全部がゆっくりと下方に動きだす現象です。



Q 岡崎市の土砂災害警戒区域等の指定状況は？

A 愛知県公式WEBページ『マップあいち』土砂災害情報マップから最新の情報が確認できます。

マップあいち <https://maps.pref.aichi.jp/>

※岡崎市土砂災害ハザードマップを市役所で配布しています。また、岡崎市HPでも確認できます。

岡崎市役所西庁舎3階:河川課



マップあいち

岡崎市HP

Q 土砂災害から身を守るためには

A 土砂災害が発生する際、次のような兆候が見られるといわれています。危険信号を感じ取ったら一刻も早く避難してください。

がけ崩れ

・小石がバラバラと落ちてくる・斜面から水が噴き出す・斜面にひび割れができる

土石流

・山鳴りがする・雨が降り続けているのに川の水位が下がる・川の流れが濁り、流木が混じりはじめる

地すべり

・地面にひび割れができる・沢や井戸の水が濁る・池や沼の水の量が急に変化する

風水害に備えてまずチェック!

✓ 風水害の備えチェックシート

風水害の危険を減らすために、以下の項目をチェックしましょう。

- ☐ 家の周りの浸水常襲箇所を把握している。▶P51
- ☐ 土砂災害の危険区域の有無とその場所を把握している。
- ☐ 植木鉢やアンテナなどが風で飛ばされないように固定している。
- ☐ 気象情報などの入手方法を知っている。
- ☐ 懐中電灯や非常持出品を準備している。▶裏表紙
- ☐ 側溝や排水溝、雨どい等のごみを除去している。▶P20
- ☐ 避難時の家族の合流場所をあらかじめ決めている。
- ☐ 災害用伝言ダイヤル「171」等の連絡方法を家族で決めている。▶P23

チェックが付いていない項目を、家庭で話し合しましょう。



Q 集中豪雨から家族を守るためにはどうすれば?

A 地域の水害のリスクを把握しておくことで、日ごろの備えも違ってきます。まずは住んでいる場所が水害を受けやすい地域か、過去の被害の有無などを調べて確認するとよいでしょう。また浸水の深さも場所により差がありますので、事前に避難経路を確認しておくことも重要です。水害リスクは水害対応ガイドブックや「岡崎市わが街ガイド」の水害リスク情報ページで確認できます。
<https://www2.wagmap.jp/okazakicity/>



家庭でできる浸水対策!

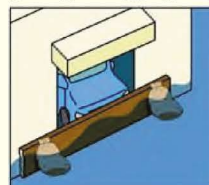
浸水被害軽減の取り組みとして、市民の皆さんが自由に使えるように、「土のう倉庫」を各所に設置しています。どなたでも24時間利用することができますので、「ぜひ」ご活用ください。なお、出水期（6～10月）以外の時期は、倉庫のカギを閉めてあります。詳しくは、岡崎市ホームページ（土のう倉庫）をご覧ください。「土のう倉庫設置箇所位置図」や「土のう倉庫の利用方法」について確認できます。

【土のうを利用した浸水対策の例】

家屋への浸水を防ぎます



板などを押さえて浸水を防ぎます



お問合せ先

土木建設部河川課

市役所 西庁舎3階

☎23-6899

岡崎市では風水害に備えて以下の補助を行っています。

○土砂災害対策改修事業費補助金

土砂災害特別警戒区域内の既存住宅等において、土砂災害対策を実施する場合、改修費の補助が受けられます。

○瓦屋根耐風対策事業費補助金

強風や地震による住宅の瓦屋根の脱落被害を軽減するため、瓦屋根の診断や改修を行う場合、補助が受けられます。

お問合せ先

都市政策部住環境整備課※

市役所 西庁舎1階

☎23-6709

※令和7年4月より都市政策部住環境政策課

○雨水貯留浸透施設設置補助制度

【制度内容】

雨水貯留浸透施設を設置するための工事費又は材料費の2分の1を補助（上限9万円、千円未満の端数は切捨て。施設毎の上限設定あり）

【補助対象】

- 公共下水道事業計画区域内
- 宅地又は雑種地に設置する雨水貯留浸透施設
 - ①既存浄化槽転用雨水貯留槽 ②雨水貯留タンク ③雨水浸透ます ④雨水浸透管 ⑤雨水浸透側溝



お問合せ先

上下水道部サービス課

市役所 西庁舎6階

☎23-6338

Part 1 身近なもので 浸水対策

浸水を防ぐ土のうは、ゴミ出し用のポリ袋を二重にし、半分ほど水を入れたら完成です。すき間なく並べたり、段ボールに入れて連結すれば強度がアップします。古新聞や雑誌の束を縛って並べるのも一つの手段。ただし、避難のタイミングを逃さずに。



Part 2 浮き輪や ベビーバスも活用

安全確保のために、洪水時に避難する際は棒や傘を杖代わりにして、水面下の安全を確かめながら進みましょう。また、幼児連れの避難は浮き袋やベビーバスを活用すると移動がスムーズです。浮力のあるクーラーボックスは、濡らしたくないものを運ぶのに役立ちます。



Part 3 排水溝の 逆流浸水にご用心

雨量が排水能力を上回ると、トイレや浴室などの排水溝から泥水が逆流する恐れがあります。その対策として、ポリ袋を二重にして半分程度の水を入れ、空気を抜いて口を縛ったものをトイレの便器の中や浴室排水口の上に乗せておきましょう。



Part 4 側溝の清掃活動を ご近所いっしょに

冠水対策として、普段から住まいのまわりの側溝を掃除し、水はけをよくしておきましょう。たとえば、ご近所で声をかけあい、地域ぐるみで清掃活動を行えば、被災時にも住民同士で力を出しあう「共助」の意識向上にも役立ちます。



Part 5 雨の日の様子チェックで 異変に気づく目安を

豪雨の際、危険を感じ取り、自主避難のタイミングを的確に判断できるよう、ふだんの雨降りの日に、川の様子をチェックしておきます。水のにごり具合や流れの速さ、流水音等を把握しておけば、異変にもいち早く気づけるでしょう。



Part 6 車両の水没被害に 遭わないために

平成20年8月末豪雨では車両の水没被害も多く発生しました。身近な危険箇所を把握しておくとともに、脱出用ハンマーなども常備しておきましょう。また大雨に見舞われた際、冠水の恐れがある道路は迂回し、すぐに高台などへ移動しましょう。



岡崎市の防災

自分たちで守り、ともに支えあうまちへ

いつ起こるとも知れない巨大地震に、年々、被害の規模を拡大させていく風水害と、これまで以上に高い危機意識が求められる時代。私たちが災害から生命や財産を守るためには、自らのことは自らで守る「自助」、身近な地域で支え合う「共助」、行政が市民を支援する「公助」の考えを持つことが大切です。

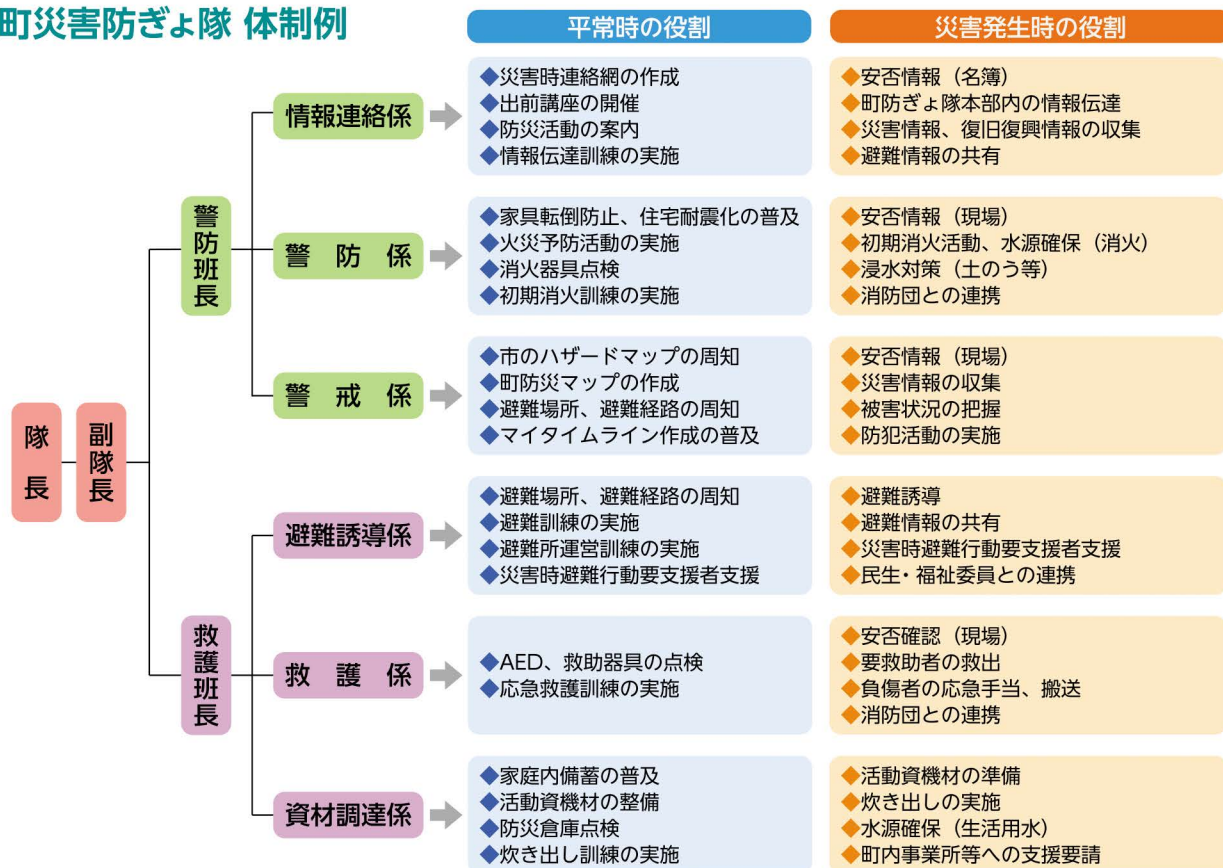
岡崎市議会では平成24年9月、「防災基本条例」を制定し、市民や地域、行政が一体となって災害に立ち向かい、それぞれの立場で防災・減災に取り組む方針を明確化しました。

地域の力を合わせる「自主防災活動」を基本に

南海トラフ巨大地震のように、激甚で広域的な災害の場合、行政の対応にも限界があります。また過去の大規模地震の際、家屋の下敷きになり、自力で脱出できなくなった住民をいち早く助け出したのは地域の住民でした。こうしたすぐに助けあえる自主防災組織として「町防災防犯協会」が組織されており、現在、世帯加入率はほぼ100%に達しています。災害は想定どおりにいかないといわれますが、それでも地域住民一人ひとりが災害に備え、いざという時に、隣近所の方々と力を合わせ、助けあうことが何よりも大切です。

地域の自主防災活動に参加しよう

町災害防ぎょ隊 体制例



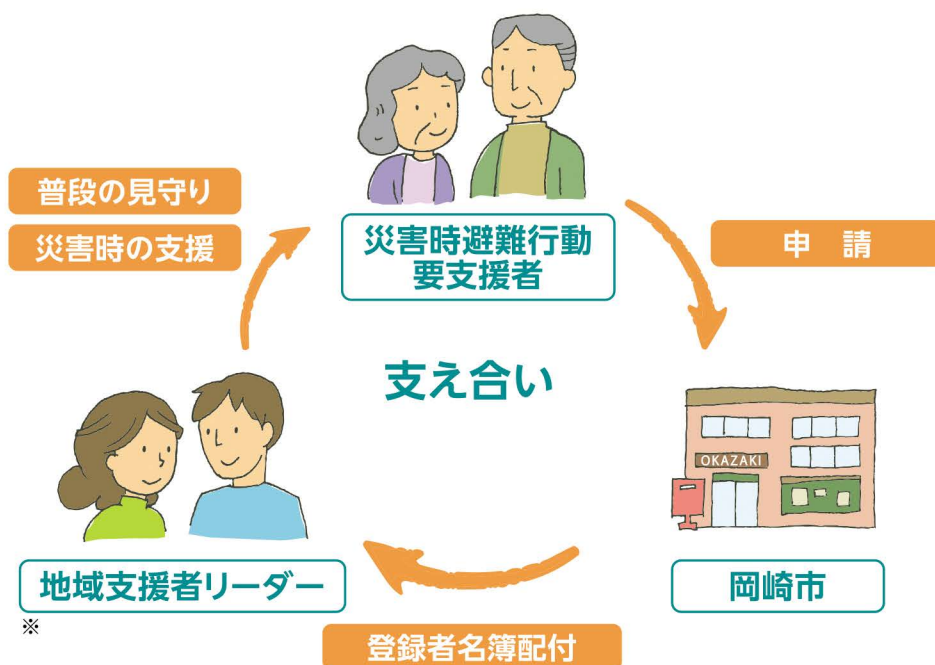
「災害時協力の店」を確認しておこう

岡崎市では災害時、ボールやジャッキなど、自主防災活動のための資機材を提供する協定をガソリンスタンドや自動車・オートバイの販売店、整備工場などと結んでいます。平常時からステッカーの貼ってあるお店を確認しておきましょう。



災害時避難行動要支援者支援制度とは？

災害時避難行動要支援者支援制度は、災害時にひとりでは逃げるのが困難な方々（災害時避難行動要支援者）が、地域の支援を受けられやすくするための制度です。岡崎市では、災害時避難行動要支援者などからの申請に基づき作成した名簿（災害時避難行動要支援者登録者名簿）を地域支援者リーダーに配布し、共助の環境づくりを図っています。



※（防災防犯協会長、学区福祉委員会委員長、民生委員・児童委員）

要支援者登録には申請が必要です。詳細は下記までお問合せください。

災害時避難行動要支援者の台帳登録対象者	問合せ窓口	TEL	FAX
①65歳以上のひとり暮らし高齢者 ②65歳以上の高齢者のみの世帯の方	長寿課	23-6147	23-6520
③介護保険の要介護3以上の認定者で在宅の方	介護保険課	23-6683	
④在宅で第1種身体障がい者、第1種知的障がい者手帳をお持ちの方	障がい福祉課	23-6113	25-7650
⑤精神障がい者、難病患者の方で一定の支援が必要な方		23-6180	
⑥小児慢性特定疾病の方で一定の支援が必要な方	健康増進課	23-6069	23-5071
戦傷病者手帳をお持ちの方 制度全般の問合せ	地域福祉課	23-6851	23-6515

上記①～⑥に準ずる方などが対象です。

災害の直前・直後のために おぼえておこう!

災害時の緊急情報はここから確認!

自然災害の恐れがある場合、もしくは災害時、まずはテレビ・ラジオのニュースなどから情報を入手しましょう。停電時には電池式ラジオや(充電が可能であれば)携帯電話のワンセグテレビも役立ちます。下記の携帯電話を利用した緊急メール配信等も利用できますので、日ごろから予備の電池や充電器を用意するなど、どんな状況でも緊急情報を入手できるよう備えておくといでしょう。

ミクスネットワークのCATV チャンネルおかげさ

12チャンネルまたは121チャンネル

携帯電話に緊急速報メールを一斉配信

NTTドコモ「エリアメール」
au・ソフトバンク・楽天モバイル
「緊急速報メール」

※事前登録必要なし、月額使用料、通信料ともに無料

ホームページにて防災情報の配信
「岡崎 防災」で検索



<https://okazaki-bousai-portal.transmod.jp/>

※「市内の雨量」や「河川水位」「地震震度」「避難所」など、
災害に関するさまざまな情報を入手できます。

防災ラジオを使った緊急割込放送 エフエムEGAO

76.3MHz

おかげさ防災緊急メール「防災くん」 Yahoo! 防災速報

防災緊急メール
「防災くん」



Yahoo! 防災速報(アプリ版)
URL <https://emg.yahoo.co.jp/>



iPhone版



Android版

サイレン、広報車など

緊急地震速報

緊急地震速報は、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上または長周期地震動階級3以上)の地域を対象にお知らせするものです。速報を見聞きしたら、周囲の状況に応じて、あわてずに身の安全を確保しましょう。



その他のサービス

岡崎市公式SNS(LINE、X(旧Twitter)、Facebook)や電話・FAXサービスでも災害情報を配信しています。ご登録はホームページの案内をご覧ください。ご登録はホームページの案内をご覧ください。



<https://okazaki-bousai-portal.transmod.jp/sonae/73>

防災課(東庁舎2階) ☎23-6712

NTT 災害用伝言ダイヤル「171」 忘れていない?

電話がつながりにくくなる大災害発生時には、「災害用伝言ダイヤル」が開設されます。これは安否情報を確認するための「声の伝言板」の役割をする特別な電話サービスです。被災地内や、その他の地域の方と伝言の録音・再生をすることができます。下記の日に体験利用できますので、いざという時に備えて試しておきましょう。

- 毎月1日、15日、正月三が日、防災週間、防災とボランティア週間
- インターネットを利用して、伝言情報(テキスト、音声、画像)の登録・閲覧ができる「災害用伝言板(web171)」も提供されます。
- 携帯電話では、安否情報などを文字情報として登録する「災害用伝言板」が各社から提供されます。

災害用 伝言ダイヤル

い な い?

171



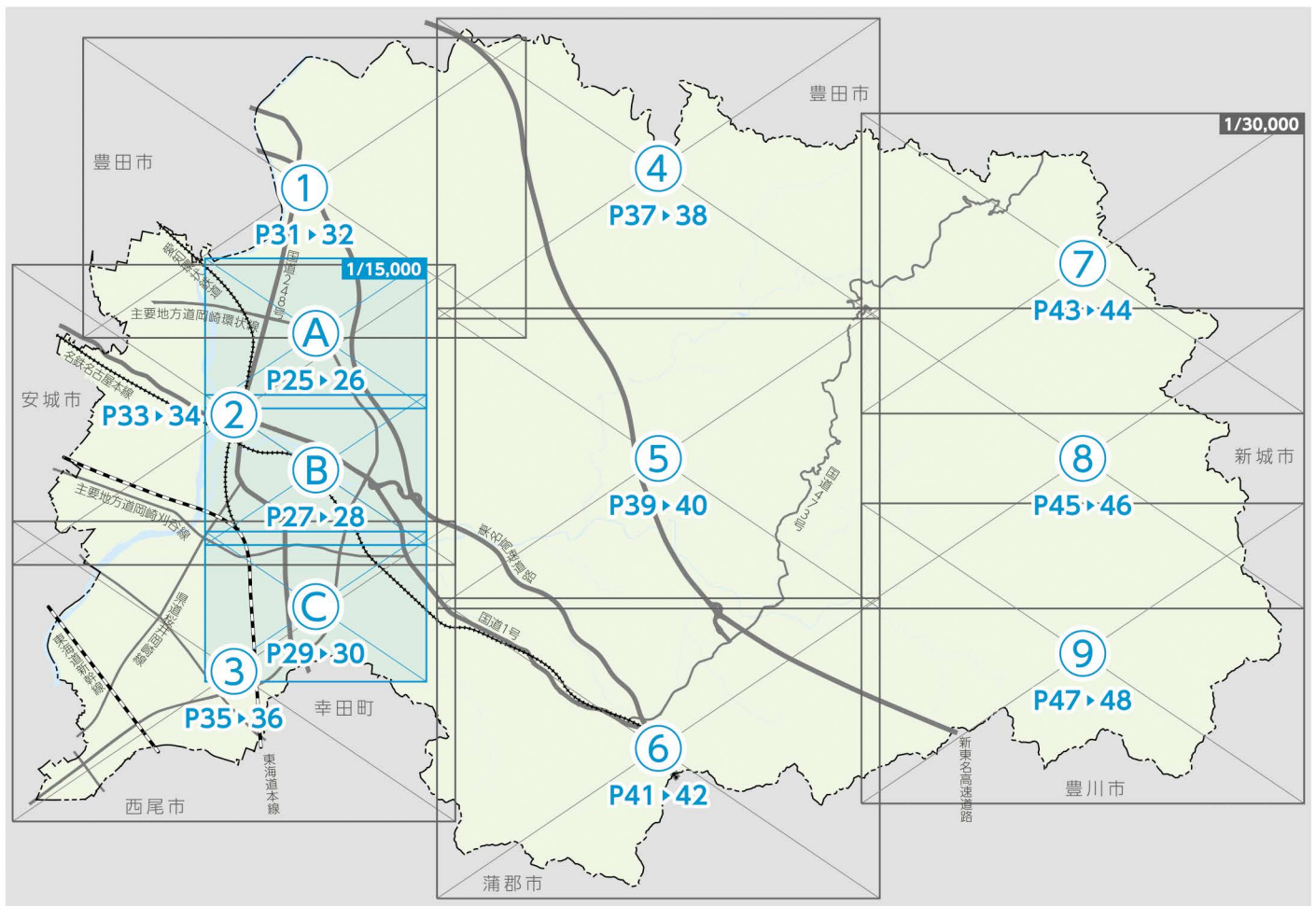
171 にダイヤル

ガイダンスに従い、

伝言の録音は ① 伝言の再生は ②

ガイダンスに従い、

被災地内の方も、被災地外の方も、
被災地の方の電話番号、
携帯電話・IP 電話の電話番号
をダイヤルして下さい。
(市外局番からダイヤルして下さい)



ご注意ください

- 1 防災ガイドブック地図編の情報は原則として平成27年12月現在のものです。
(土砂災害情報は令和4年12月末までのデータを含みます。最新情報はマップあいち
(<https://profile.maps.pref.aichi.jp/lib/map.php?mid=20037>) をご覧ください。)
- 2 市内を①～⑨の防災マップとして掲載しておりますが市街地については、拡大図としてA～Cを再掲しております。⑦にも一部、拡大図があります。
- 3 地図に表示してある危険、注意箇所以外でも、災害が発生する可能性があります。災害発生の危険性は、雨の降り方など気象状況や地域の特性によって異なります。

避難場所・避難所について

指定緊急避難場所(地震)

… 災害が発生し、又は発生するおそれがある場合にその危険から逃れるための避難場所です。

広域避難場所(地震)

… 地震に伴う大火災による二次災害の危険から、地域住民の生命の安全を守る場所です。

指定避難所

… 災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまでに必要な間滞在させ、又は災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させるための施設です。

調べる！ 地図編

防災マップ①(市街地拡大図)

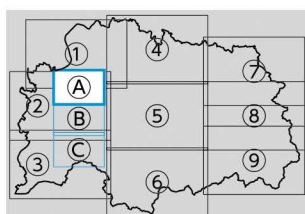
甲山・葵・城北・常磐・ 岩津・北中学校区

広域避難場所(地震時)

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

凡 例

- 広域避難場所(地震)
- 指定緊急避難場所(地震)
- 指定避難所
- 行政界
- 鉄道
- 高速自動車道
- 国道
- 主要地方道・一般県道
- 河川
- 橋梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災害拠点病院
- 後方支援病院
- 医療救護所設置候補地
- 土のう倉庫
- 市役所
- 警察署
- 交番・駐在所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学校(大学・短大)
- 学校(その他)
- 幼稚園
- 保育園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



防災マップ① P31・32



※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
甲山	梅園小学校	●	●	稲熊町4丁目68番地1	22-3566
葵	葵中学校	●	●	伊賀新町31番地1	21-0171
葵	井田小学校	●	●	井田町茨坪4番地3	22-2146
葵	愛宕小学校	●	●	伊賀町愛宕山1番地	22-4419
葵・城北	広幡小学校	●	●	広幡町11番地1	21-0610
葵	岡崎北高校	●	●	石神町17番地1	22-2536
葵	愛教大附属岡崎小学校	●		六供町八貫15番地	21-2237

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
城北	城北中学校	●	●	城北町3番地1	21-8103
城北	連尺小学校	●	●	城北町4番地	22-6574
城北	岡崎西高校	●	●	日名南町7番地	25-0751
常磐	常磐小学校	●	●	滝町入ノ谷3番地4	46-2003
岩津・北	大樹寺小学校	●	●	鴨田町広元31番地	22-1419
北	大門小学校	●	●	大門4丁目4番地1	23-8709



調べる！ 地図編

防災マップ②(市街地拡大図)

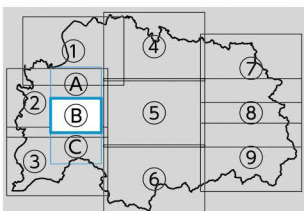
甲山・葵・城北・竜海・南・ 美川・六ツ美北中学校区

広域避難場所(地震時)

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

凡 例

- 広域避難場所(地震)
- 指定緊急避難場所(地震)
- 指定避難所
- 行政界
- 鉄道
- 高速自動車道
- 国道
- 主要地方道・一般県道
- 河川
- 橋梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災害拠点病院
- 後方支援病院
- 医療救護所設置候補地
- 土のう倉庫
- 市役所
- 警察署
- 交番・駐在所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学校(大学・短大)
- 学校(その他)
- 幼稚園
- 保育園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



防災マップ② P25・26



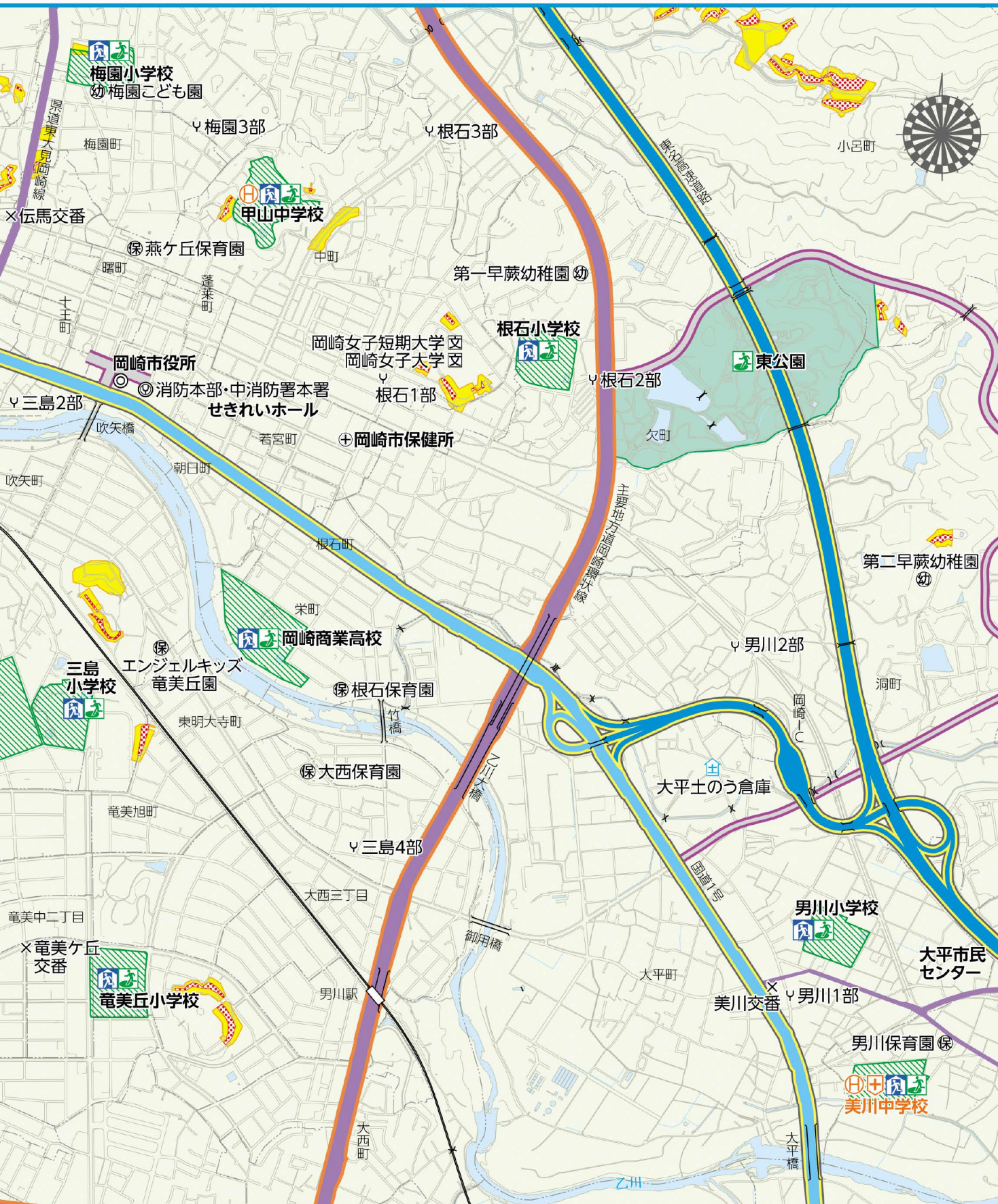
※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
甲山	甲山中学校	●	●	中町北野東20番地1	22-2664
甲山	梅園小学校	●	●	稲熊町4丁目68番地1	22-3566
甲山	根石小学校	●	●	欠町石ヶ崎1番地2	22-3646
甲山	岡崎商業高校	●	●	栄町3丁目76番地	21-3599
城北	城北中学校	●	●	城北町3番地1	21-8103
竜海	竜海中学校	●	●	明大寺町栗林48番地1	51-4538
竜海	愛教大附属岡崎中学校	●		明大寺町栗林1番地	51-3637
竜海	六名小学校	●	●	六名3丁目2番地1	51-3536

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
竜海	三島小学校	●	●	明大寺町池上1番地	51-0568
竜海	竜美丘小学校	●	●	竜美台1丁目1番地	52-1275
竜海	岡崎高校	●	●	明大寺町伝馬1番地	51-0202
南	南中学校	●	●	戸崎町野畔8番地1	51-4664
美川	美川中学校	●	●	丸山町ハサマ4番地1	21-1898
美川	男川小学校	●	●	大平町中道17番地	22-1159
六ツ美北・南	城南小学校	●	●	城南町1丁目11番地	52-2913



調べる！ 地図編

防災マップ©(市街地拡大図)

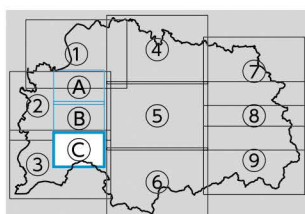
南・翔南・福岡・竜南・ 美川・六ツ美北中学校区

広域避難場所(地震時)

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

凡 例

- 広域避難場所(地震)
- 指定緊急避難場所(地震)
- 指 定 避 難 所
- 行 政 界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災 害 拠 点 病 院
- 後 方 支 援 病 院
- 医療救護所設置候補地
- 土 の う 倉 庫
- 市 役 所
- 警 察 署
- 交 番・駐 在 所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校(大 学・短 大)
- 学 校(そ の 他)
- 幼 稚 園
- 保 育 園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



この地図の作成にあたっては、幸田町の承認を得て、同町発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 26幸部第124号)

防災マップ® P27・28



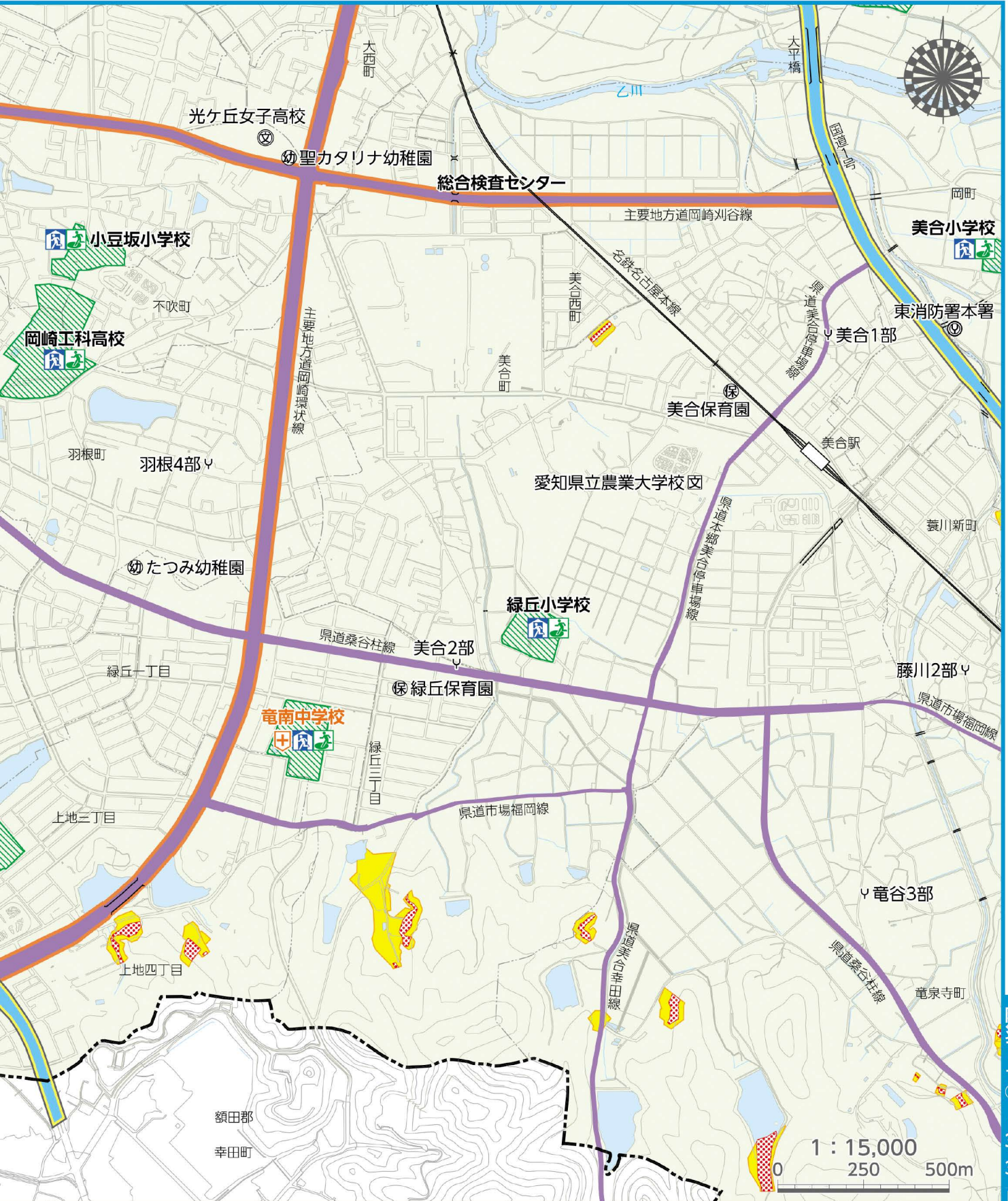
※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名 称	指定緊急避難場所	指 定避難所	所在地	電 話 (0564)
南	南中学校	●	●	戸崎町野畔8番地1	51-4664
南・翔南	羽根小学校	●	●	羽根町池脇24番地2	51-1795
翔南	翔南中学校	●	●	針崎町春咲1番地2	71-1122
翔南	岡崎小学校	●	●	針崎町フコ1番地	51-1252
南・翔南・美川	小豆坂小学校	●	●	戸崎町藤狭13番地5	54-1651
南	岡崎工科高校	●	●	羽根町陣場47番地	51-1646

中学校区	名 称	指定緊急避難場所	指 定避難所	所在地	電 話 (0564)
福岡	福岡小学校	●	●	福岡町西市仲3番地	51-9040
竜南	竜南中学校	●	●	緑丘2丁目17番地	54-4400
竜南・福岡	上地小学校	●	●	上地3丁目31番地	53-0501
竜南	緑丘小学校	●	●	美合町沢渡12番地	51-5693
美川	美合小学校	●	●	岡町南石原30番地	51-1020
六ツ美北・南	城南小学校	●	●	城南町1丁目11番地	52-2913



調べる！ 地図編

防災マップ①

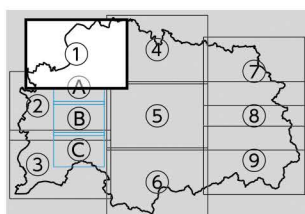
常磐・岩津・北・新香山・ 矢作北中学校区

広域避難場所（地震時）

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

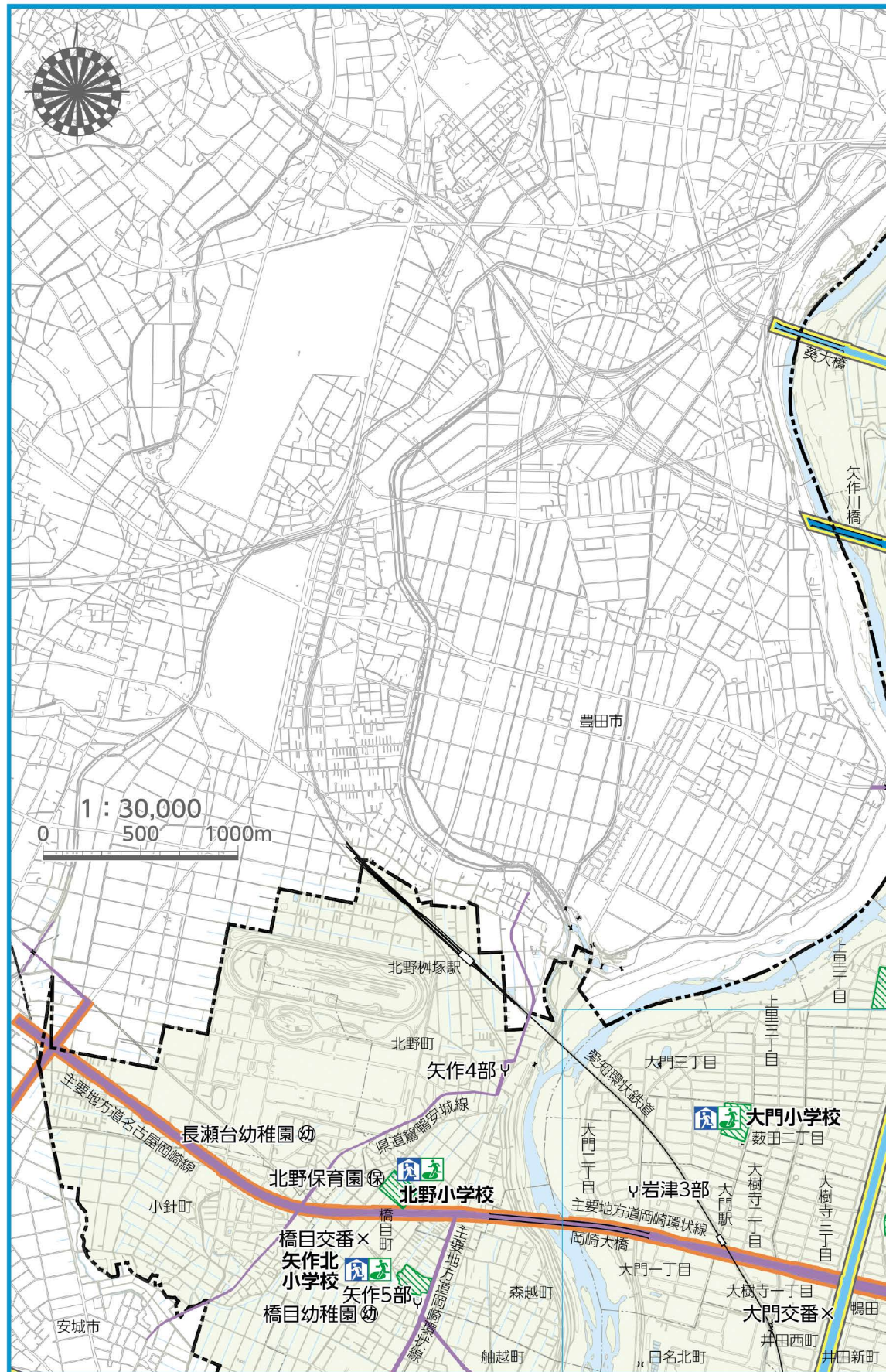
凡 例

- 広域避難場所（地震時）
- 指定緊急避難場所（地震時）
- 指 定 避 難 所
- 行 政 界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災 害 拠 点 病 院
- 後 方 支 援 病 院
- 医療救護所設置候補地
- 土 の う 倉 庫
- 市 役 所
- 警 察 署
- 交 番・駐 在 所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校（大 学・短 大）
- 学 校（そ の 他）
- 幼 稚 園
- 保 育 園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



この地図の作成にあたっては、豊田市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 豊都計第1615号)

この地図の作成にあたっては、安城市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 26都計第49号)



※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
常磐	常磐中学校	●	●	滝町山籠109番地	46-2028
岩津	岩津中学校	●	●	東蔵前2丁目36番地	45-2022
岩津	恵田小学校	●	●	恵田町三月ヶ入71番地1	45-2225
岩津	岩津小学校	●	●	岩津町申堂24番地2	45-2007
岩津	岩津高校	●	●	東蔵前町馬場5番地	45-2005
北	北中学校	●	●	上里1丁目10番地	22-8740

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
新香山	新香山中学校	●	●	桑原町大沢20番地86	45-2026
新香山	奥殿小学校	●	●	奥殿町仲西73番地2	45-2207
新香山	細川小学校	●	●	細川町石田45番地	45-2701
矢作北	矢作北小学校	●	●	橋目町西遠山9番地2	31-4574
矢作北	北野小学校	●	●	北野町山下1番地1	31-1112



調べる！ 地図編

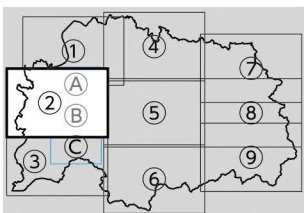
防災マップ② 矢作北・矢作中学校区

広域避難場所（地震時）

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

凡 例

- 広域避難場所（地震）
- 指定緊急避難場所（地震）
- 指 定 避 難 所
- 行 政 界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災 害 拠 点 病 院
- 後 方 支 援 病 院
- 医療救護所設置候補地
- 土 の う 倉 庫
- 市 役 所
- 警 察 署
- 交 番 ・ 駐 在 所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校（大 学 ・ 短 大）
- 学 校（そ の 他）
- 幼 稚 園
- 保 育 園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



この地図の作成にあたっては、安城市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 26都計第49号)

▲ 防災マップ① P31・32



※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

中学校区	名称	指定緊急避難場所	指定避難所	所在地	電話(0564)
矢作北	矢作北中学校	●	●	東大友町筆屋43番地1	31-3611
矢作北・矢作	矢作東小学校	●	●	矢作町切戸28番地	31-3233
矢作北	矢作北小学校	●	●	橋目町西遠山9番地2	31-4574
矢作北	北野小学校	●	●	北野町山下1番地1	31-1112
矢作	矢作中学校	●	●	暮戸町連代18番地	31-3808
矢作	矢作西小学校	●	●	宇頭町長合40番地	31-3283

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名称	指定緊急避難場所	指定避難所	所在地	電話(0564)
矢作	西部学校給食センター	●		筒針町寺池田87番地1	32-1800
矢作	矢作南小学校	●	●	大和町西島13番地	31-2723
竜海	岡崎高校	●	●	明大寺町伝馬1番地	51-0202
葵	岡崎北高校	●	●	石神町17番地1	22-2536
城北	岡崎西高校	●	●	日名南町7番地	25-0751
甲山	岡崎商業高校	●	●	栄町3丁目76番地	21-3599



調べる！ 地図編

防災マップ③

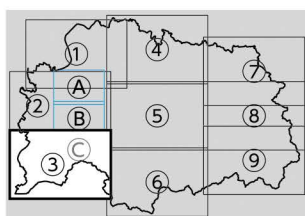
福岡・東海・六ツ美・ 六ツ美北中学校区

広域避難場所（地震時）

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

凡 例

- 広域避難場所（地震時）
- 指定緊急避難場所（地震時）
- 指 定 避 難 所
- 行 政 界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災 害 拠 点 病 院
- 後 方 支 援 病 院
- 医療救護所設置候補地
- 土 の う 倉 庫
- 市 役 所
- 警 察 署
- 交 番・駐 在 所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校（大・学・短 大）
- 学 校（そ の 他）
- 幼 稚 園
- 保 育 園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

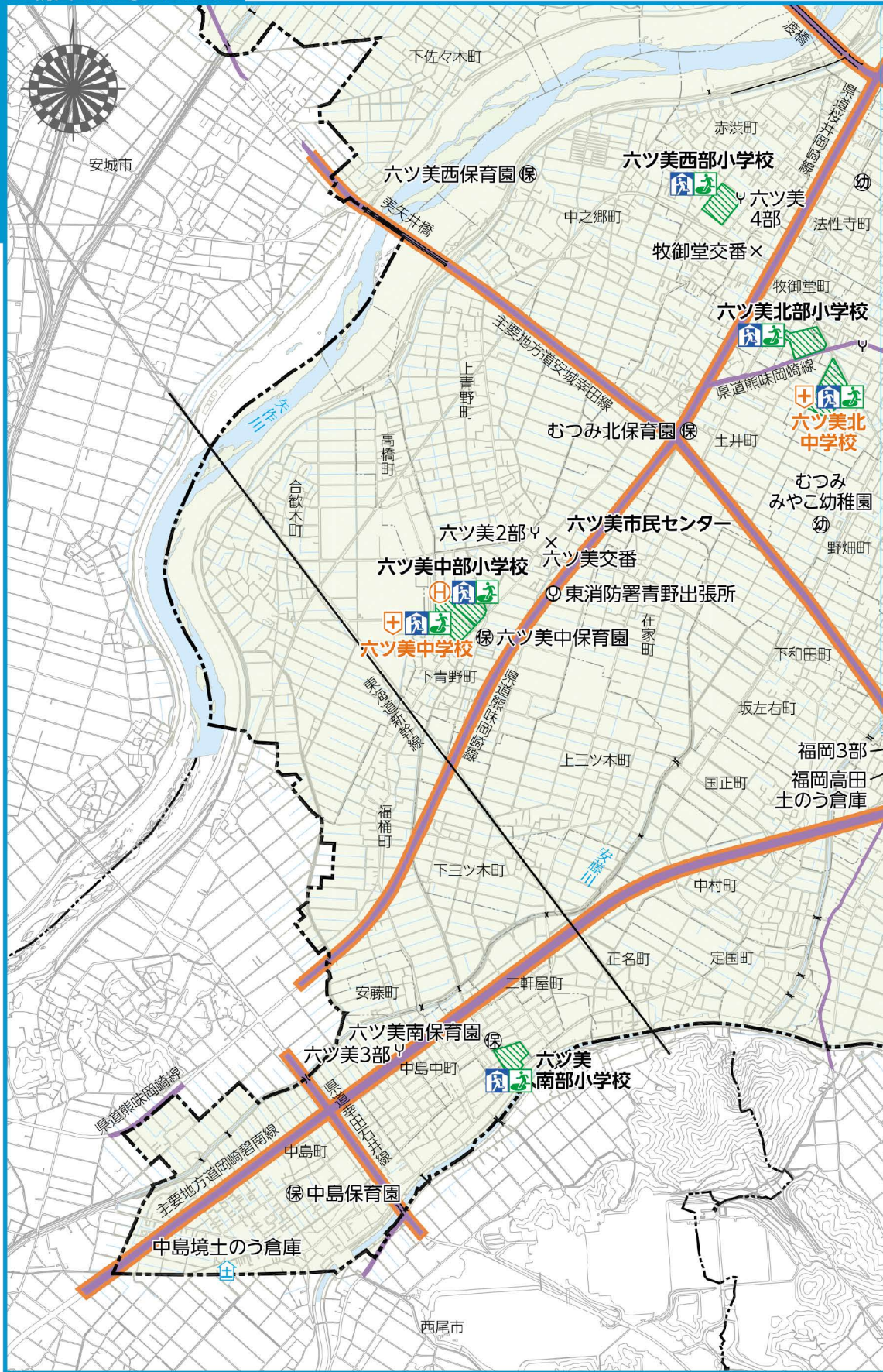


この地図の作成にあたっては、安城市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 26都計第49号)

この地図の作成にあたっては、西尾市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 西都第140号)

この地図の作成にあたっては、幸田町の承認を得て、同町発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 26幸都第124号)

▲ 防災マップ② P33・34



※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
福岡	福岡小学校	●	●	福岡町西市仲3番地	51-9040
福岡	福岡中学校	●	●	福岡町井杭3番地	51-9057
東海	竜谷小学校	●	●	竜泉寺町松本34番地4	53-3865
東海	岡崎東高校	●	●	竜泉寺町後山27番地	52-8911
六ツ美	六ツ美中学校	●	●	下青野町井戸尻72番地	43-2071
六ツ美	六ツ美中部小学校	●	●	下青野町井戸尻71番地	43-2260

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
六ツ美	六ツ美南部小学校	●	●	中島町下井ノ上9番地1	43-2105
六ツ美北	六ツ美北中学校	●	●	井内町六反2番地	54-2431
六ツ美北	六ツ美北部小学校	●	●	土井町炭焼2番地	52-2257
六ツ美北	六ツ美西部小学校	●	●	赤浜町道本33番地	71-2971
南	岡崎工科高校	●	●	羽根町陣場47番地	51-1646



調べる！ 地図編

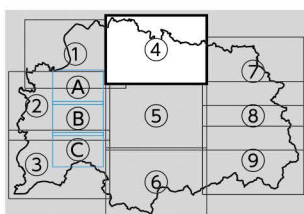
防災マップ④ 常磐・岩津・ 額田中学校区

広域避難場所（地震時）

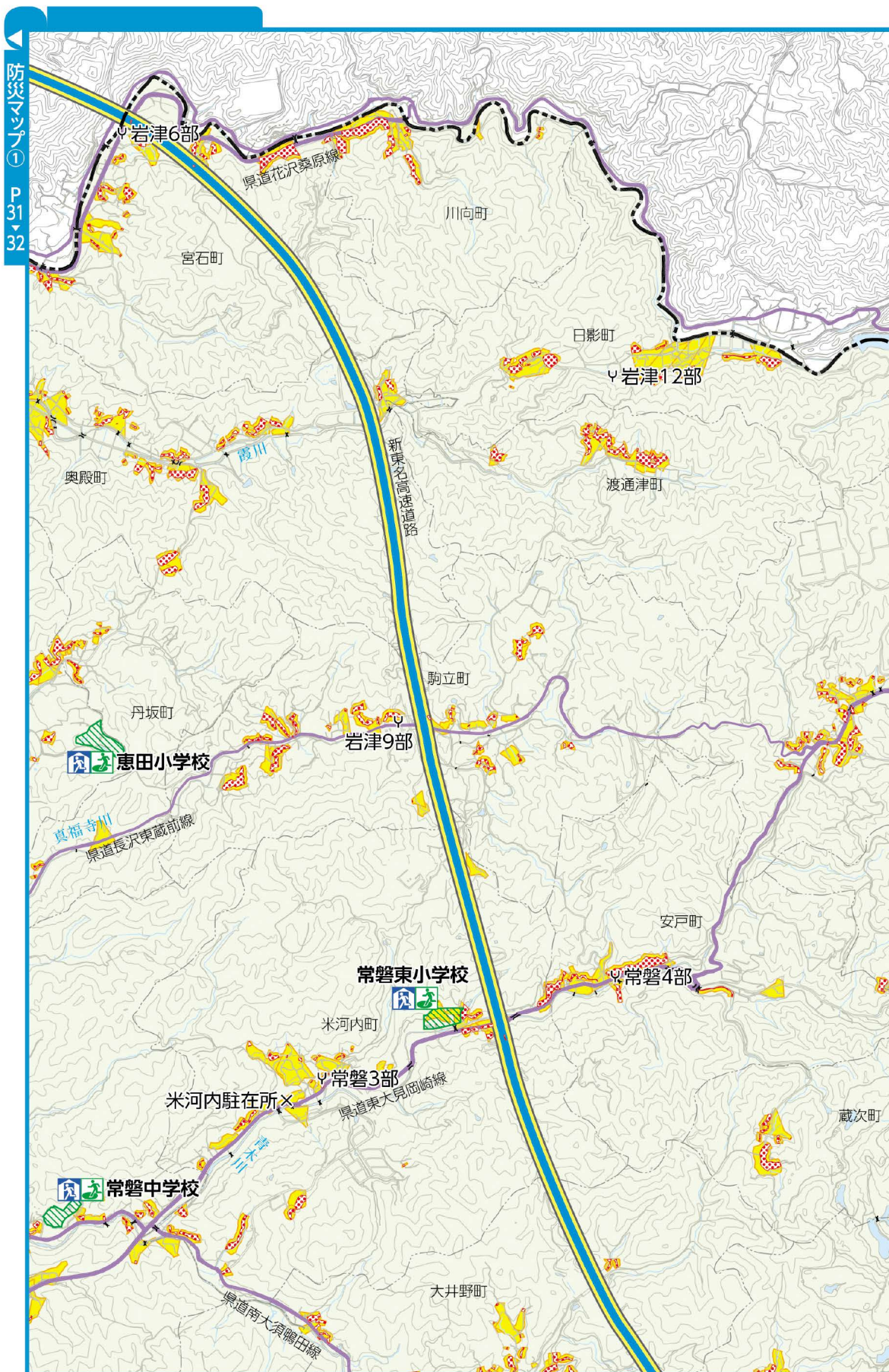
名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

凡 例

- 広域避難場所（地震）
- 指定緊急避難場所（地震）
- 指 定 避 難 所
- 行 政 界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災 害 拠 点 病 院
- 後 方 支 援 病 院
- 医療救護所設置候補地
- 土 の う 倉 庫
- 市 役 所
- 警 察 署
- 交 番・駐 在 所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校（大 学・短 大）
- 学 校（そ の 他）
- 幼 稚 園
- 保 育 園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



この地図の作成にあたっては、豊田市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 豊都計発第1615号)



指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名 称	指定緊急避難場所	指 定避難所	所在地	電 話 (0564)
額田	形埜小学校	●	●	桜形町中嶋13番地	84-2002
額田	下山小学校	●	●	保久町市場16番地	84-2204



調べる！ 地図編

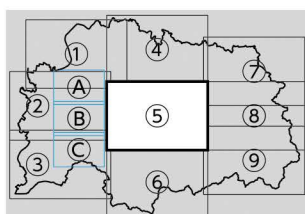
防災マップ⑤ 常磐・美川・河合・ 額田中学校区

広域避難場所（地震時）

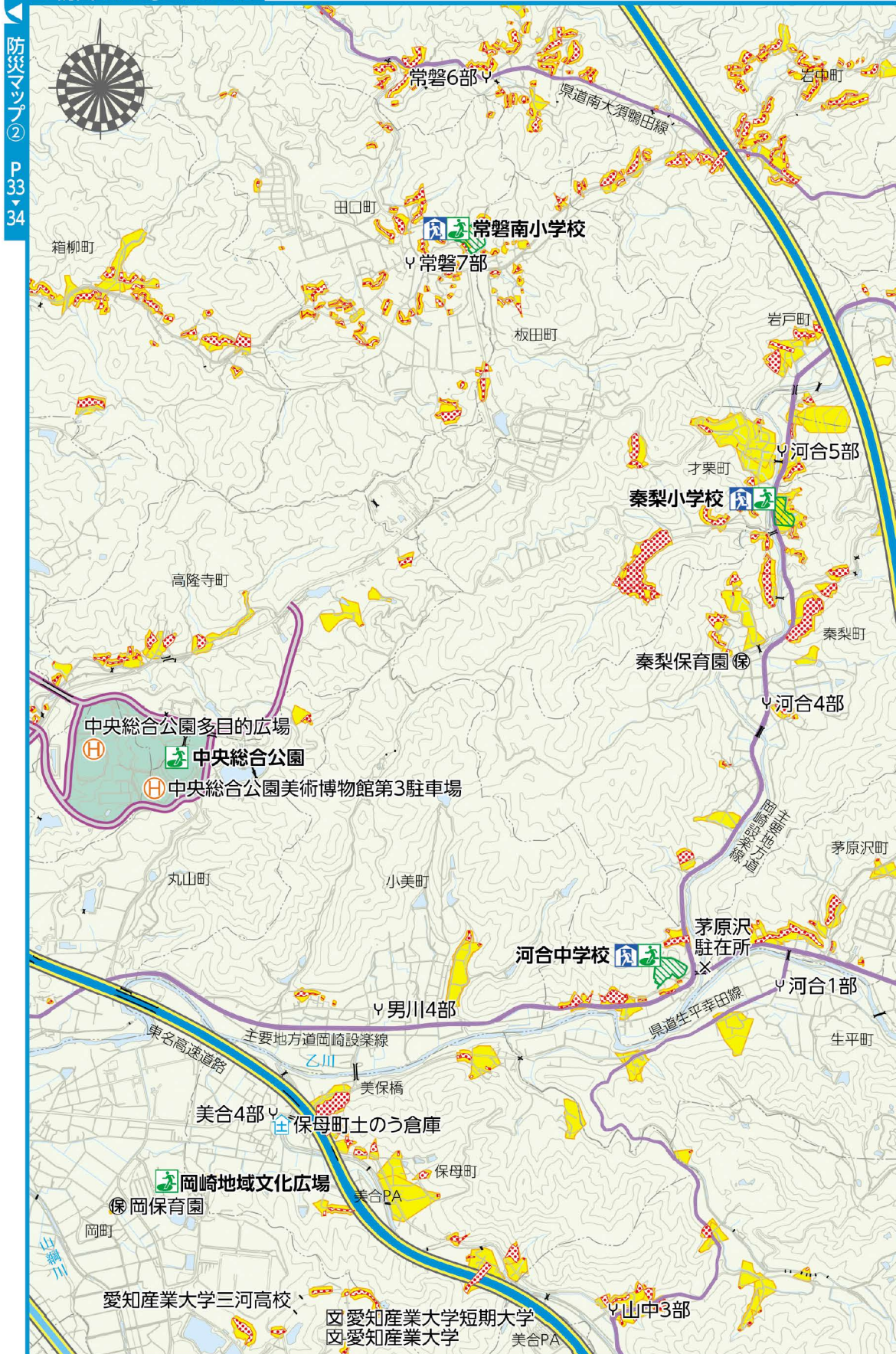
名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

凡 例

- 広域避難場所（地震）
- 指定緊急避難場所（地震）
- 指 定 避 難 所
- 行 政 界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災 害 拠 点 病 院
- 後 方 支 援 病 院
- 医療救護所設置候補地
- 土 の う 倉 庫
- 市 役 所
- 警 察 署
- 交 番・駐 在 所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校（大 学・短 大）
- 学 校（そ の 他）
- 幼 稚 園
- 保 育 園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



防災マップ④ P37・38



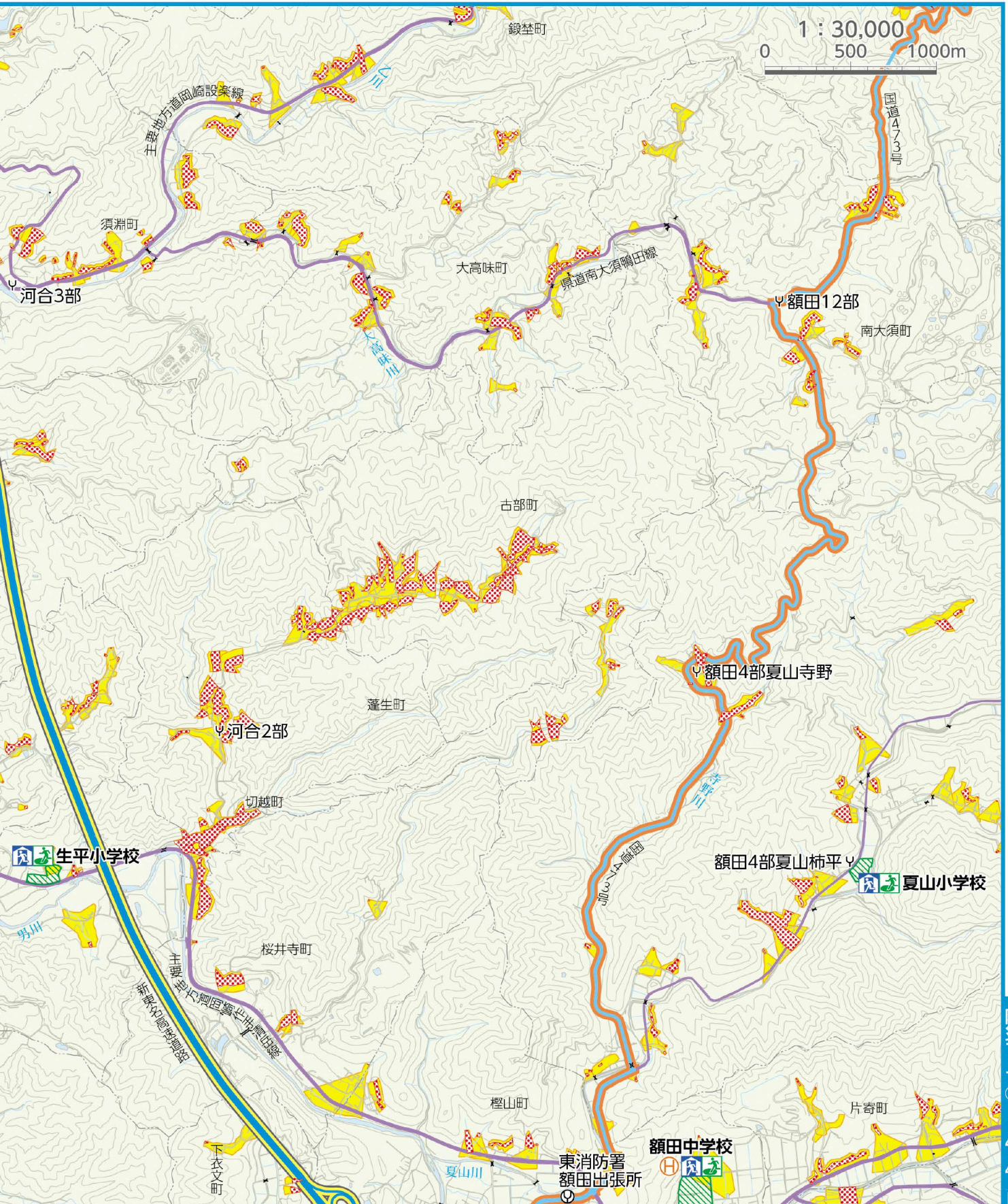
※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
常磐	常磐南小学校	●	●	田口町岩本12番地4	46-2005
河合	河合中学校	●	●	茅原沢町上平7番地	47-2012
河合	生平小学校	●	●	生平町鶴場25番地1	47-2547
河合	秦梨小学校	●	●	秦梨町世土田2番地	47-2548

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
河合	岡崎地域文化広場	●		岡町字鳥居戸1番地1	53-3511
額田	額田中学校	●	●	檜山町原新田88番地	82-3160
額田	夏山小学校	●	●	夏山町細田7番地1	82-3015



調べる！ 地図編

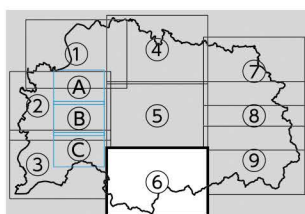
防災マップ⑥ 東海・額田中学校区

広域避難場所（地震時）

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

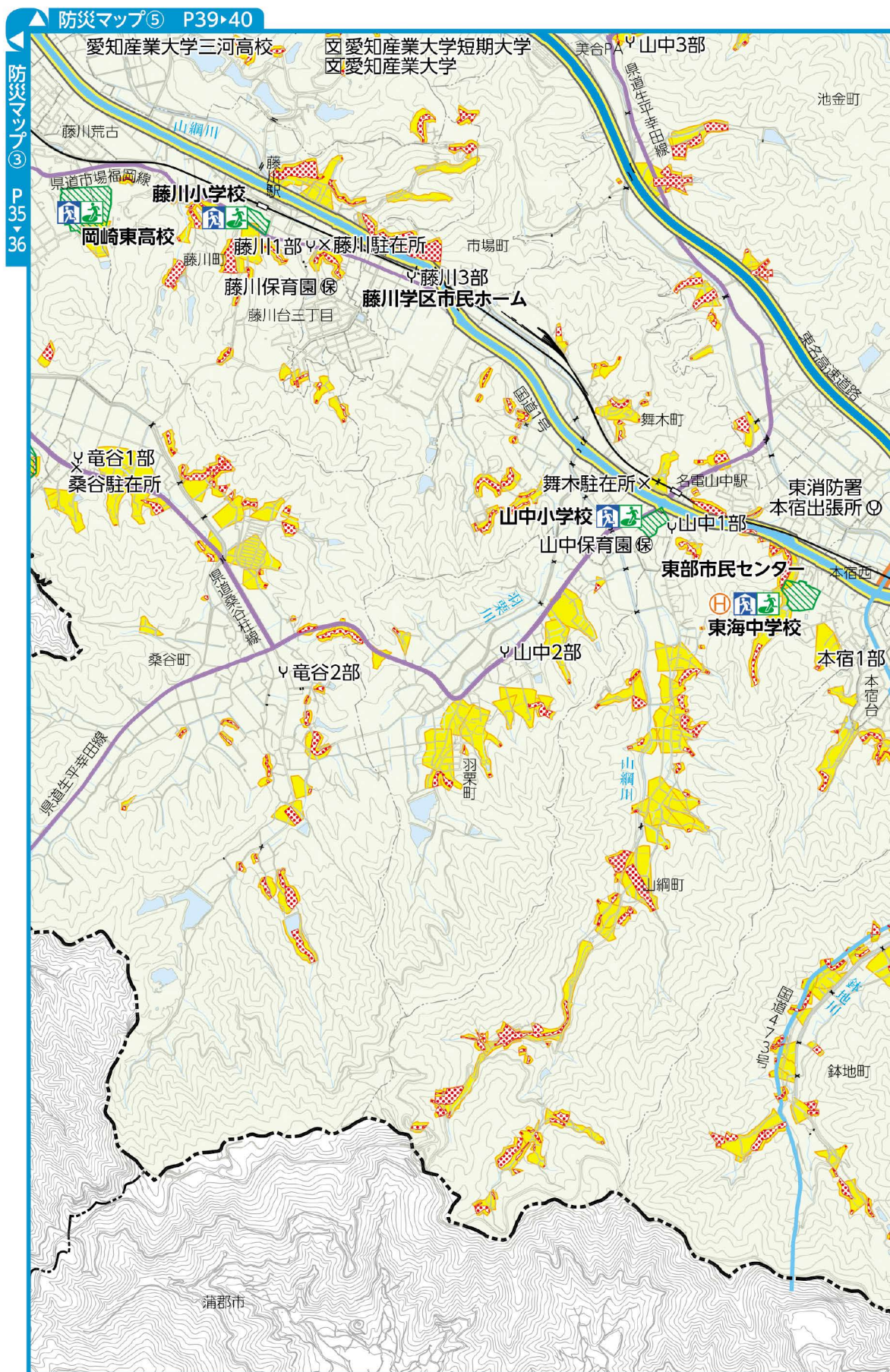
凡 例

- 広域避難場所（地震）
- 指定緊急避難場所（地震）
- 指定避難所
- 行政界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災害拠点病院
- 後方支援病院
- 医療救護所設置候補地
- 土のう倉庫
- 市役所
- 警察署
- 交番・駐在所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校（大 学・短 大）
- 学 校（そ の 他）
- 幼 稚 園
- 保 育 園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



この地図の作成にあたっては、蒲郡市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 蒲郡第115-17号)

この地図の作成にあたっては、豊川市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 豊川市指令第113号)



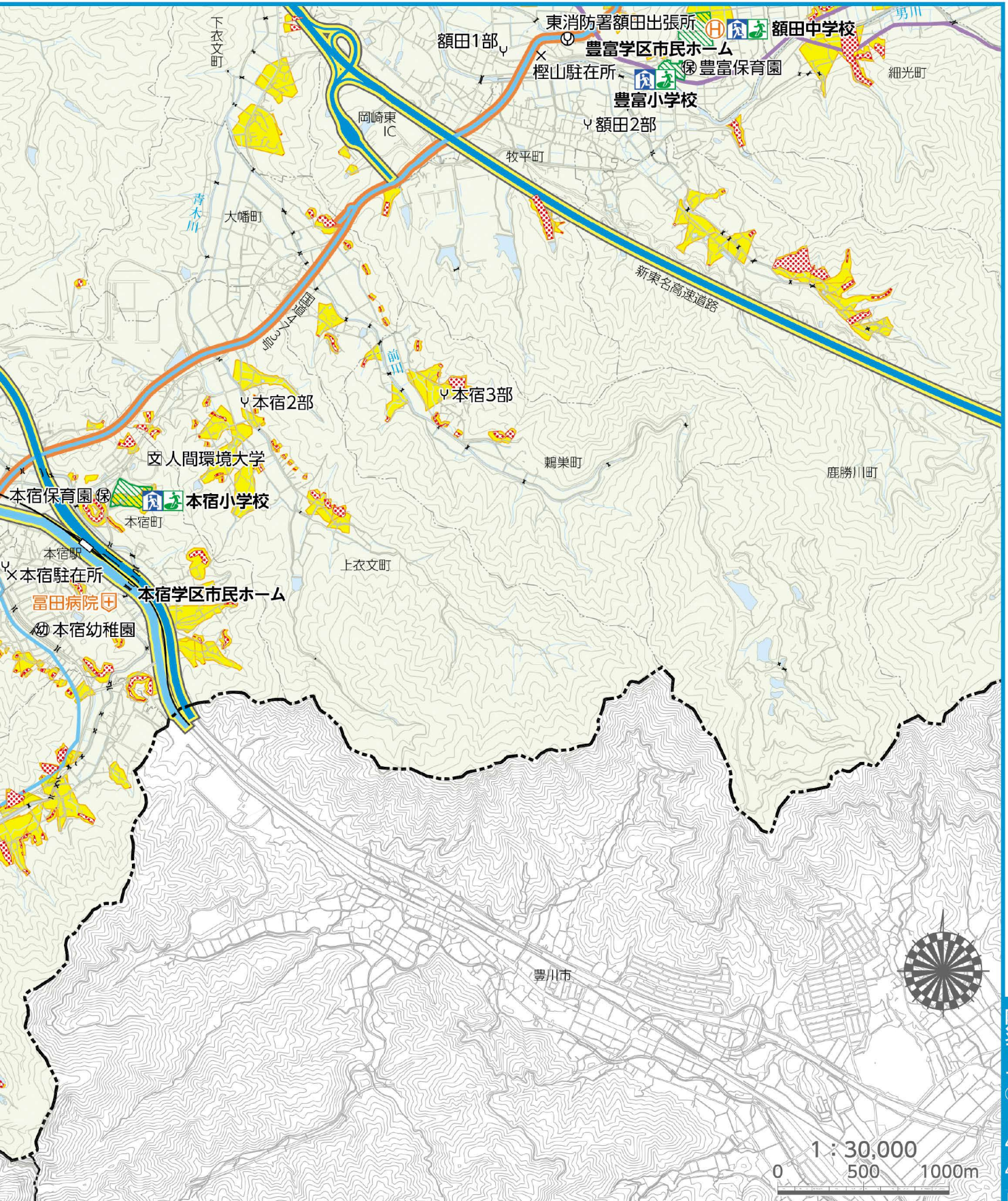
※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

中学校区	名 称	指定緊急避難場所	指 定避難所	所在地	電 話 (0564)
東海	東海中学校	●	●	山綱町中柴51番地	48-2821
東海	藤川小学校	●	●	藤川町西町北44番地	48-2029
東海	山中小学校	●	●	舞木町天神越1番地	48-2201
東海	本宿小学校	●	●	本宿町三本松入14番地1	48-2504

中学校区	名 称	指定緊急避難場所	指 定避難所	所在地	電 話 (0564)
東海	岡崎東高校	●	●	竜泉寺町後山27番地	52-8911
額田	額田中学校	●	●	榎山町原新田88番地	82-3160
額田	豊富小学校	●	●	榎山町西之沢3番地	82-3073



調べる！ 地図編

防災マップ⑦ 額田中学校区

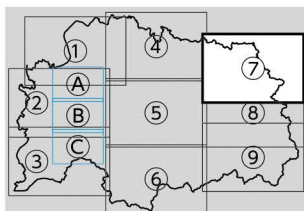
広域避難場所（地震時）

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

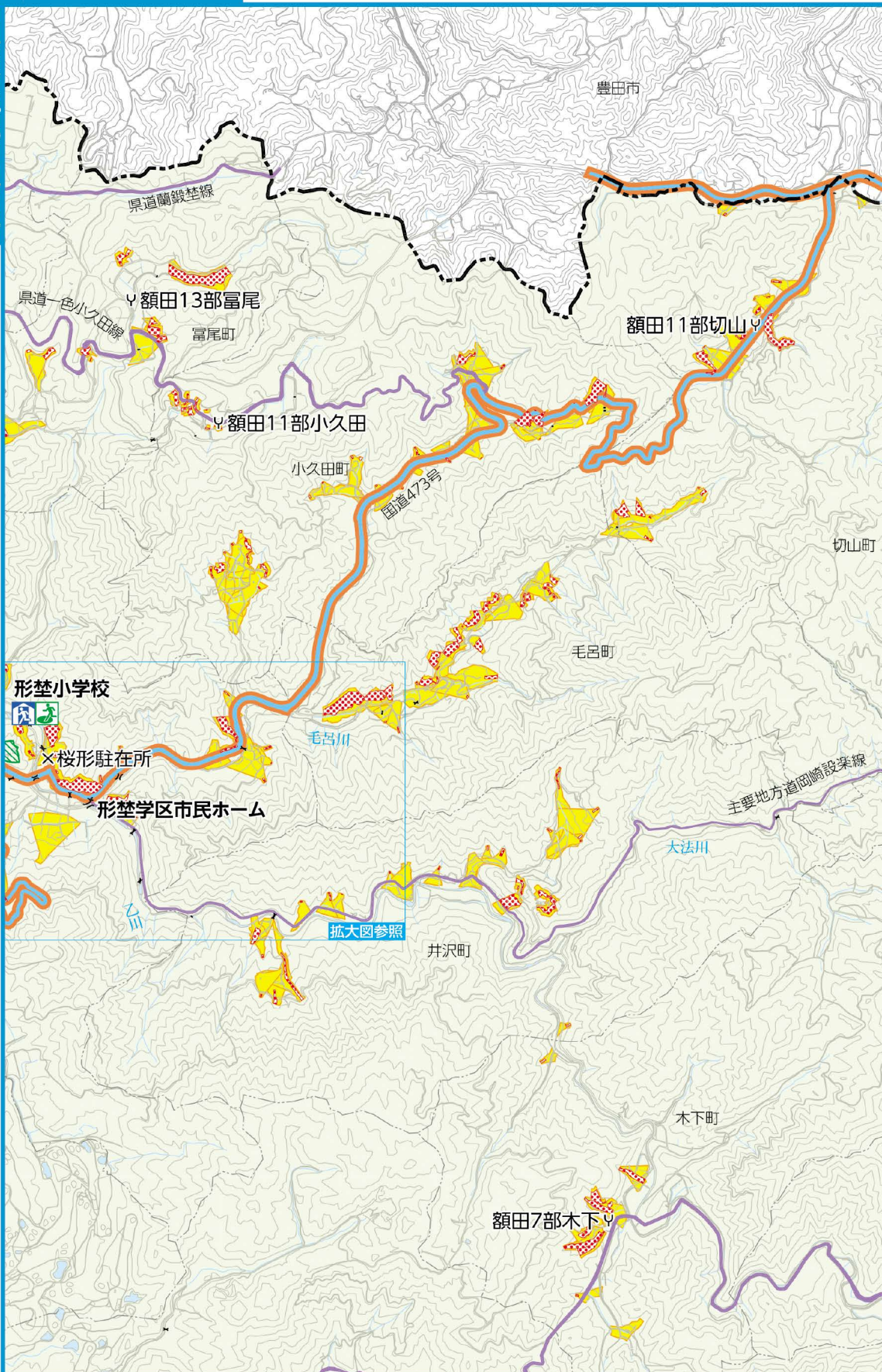
凡 例

- 広域避難場所（地震時）
- 指定緊急避難場所（地震時）
- 指 定 避 難 所
- 行 政 界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災 害 拠 点 病 院
- 後 方 支 援 病 院
- 医療救護所設置候補地
- 土 の う 倉 庫
- 市 役 所
- 警 察 署
- 交 番・駐 在 所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校（大 学・短 大）
- 学 校（そ の 他）
- 幼 稚 園
- 保 育 園

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



防災マップ④
P 37 ↓ 38



この地図の作成にあたっては、豊田市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 豊都計発第1615号)

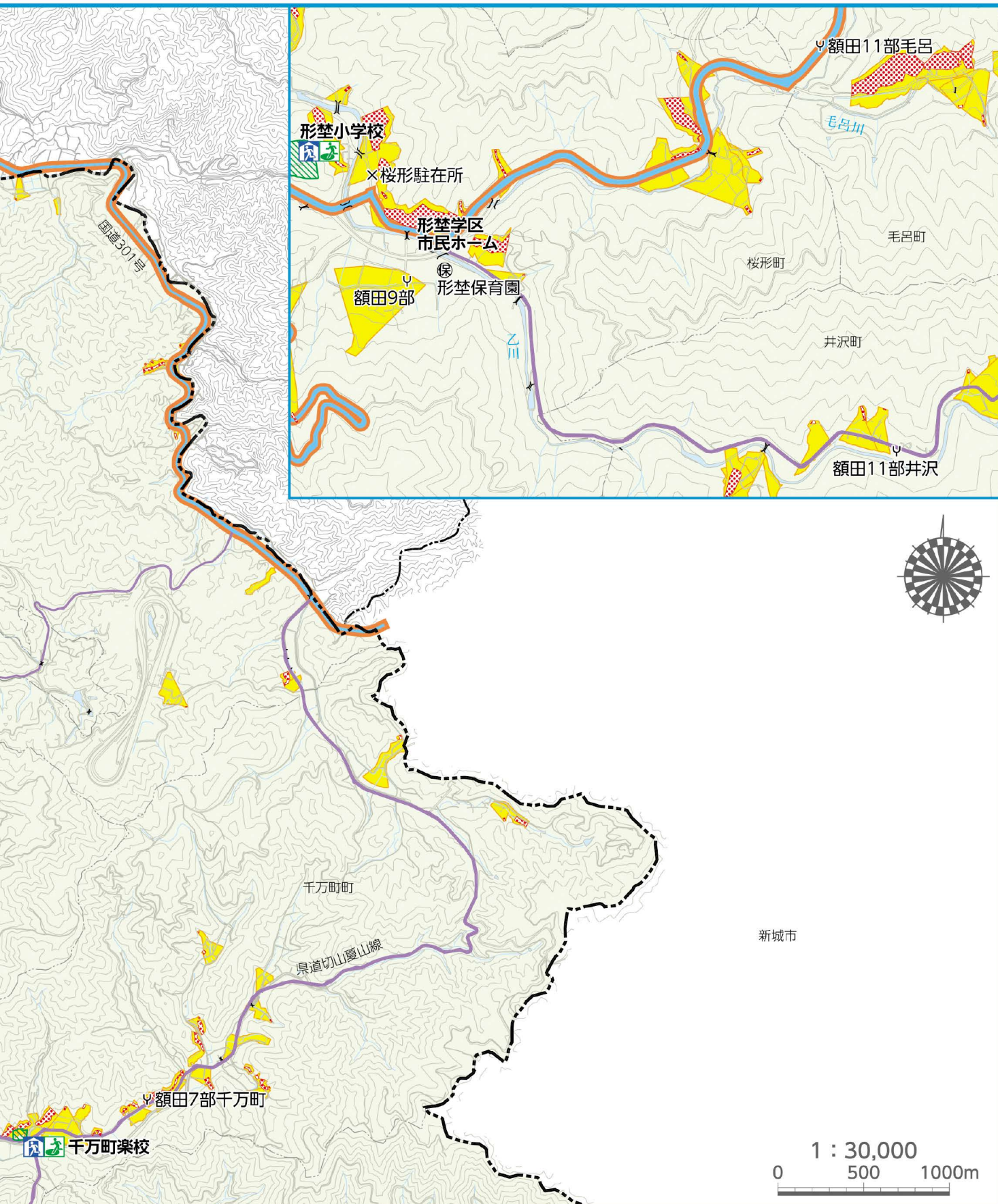
※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
額田	千万町楽校	●	●	千万町町宮西8	83-2810

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
額田	形埜小学校	●	●	桜形町中嶋13番地	84-2002



調べる！
地図編

防災マップ⑧
額田中学校区

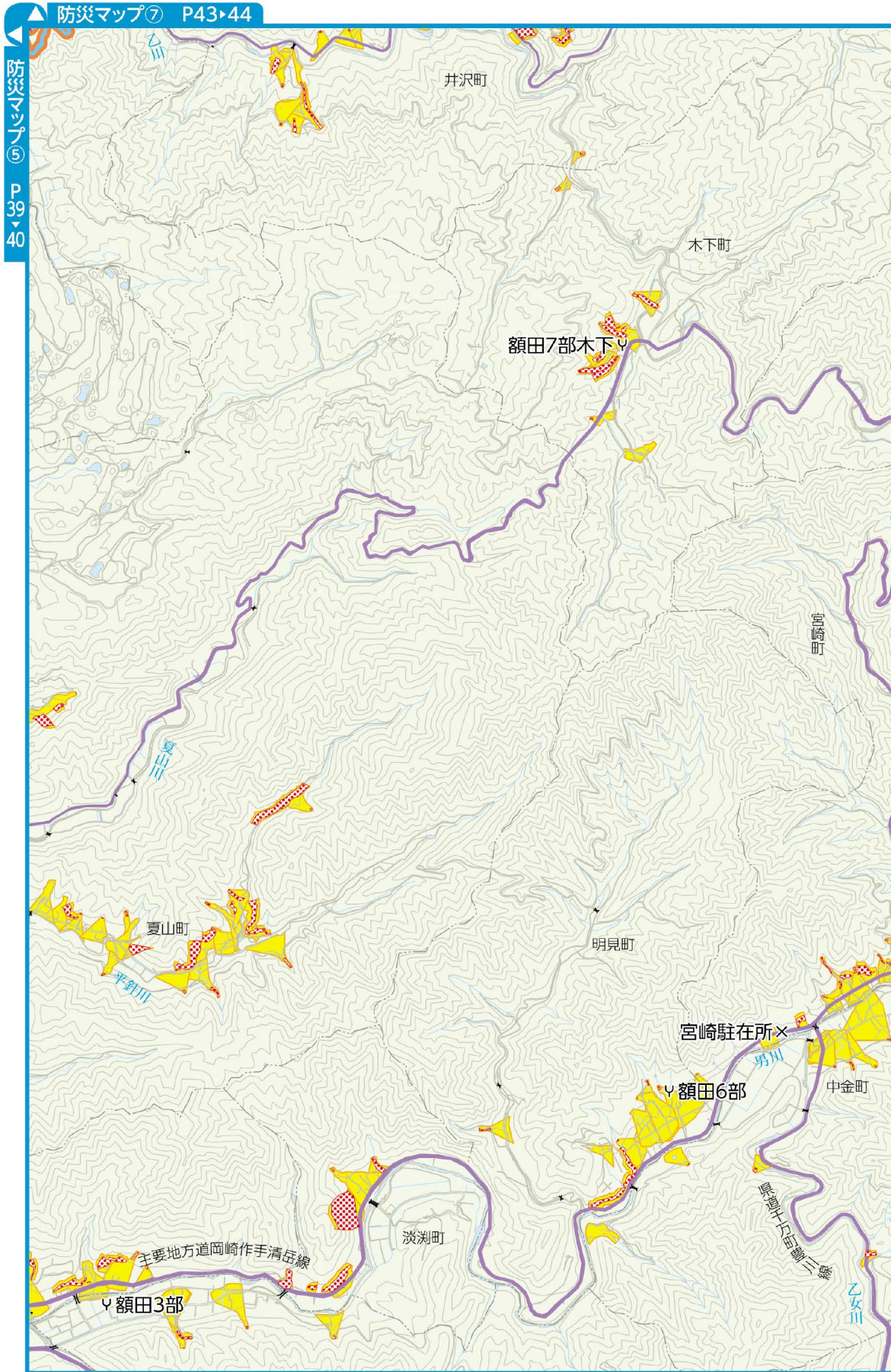
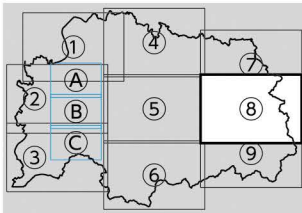
広域避難場所（地震時）

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

調べる！地図編 防災マップ⑧ 額田中学校区

凡 例

- 広域避難場所（地震）
- 指定緊急避難場所（地震）
- 指定避難所
- 行政界
- 鉄道
- 高速自動車道
- 国道
- 主要地方道・一般県道
- 河川
- 橋梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災害拠点病院
- 後方支援病院
- 医療救護所設置候補地
- 土のう倉庫
- 市役所
- 警察署
- 交番・駐在所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学校（大学・短大）
- 学校（その他）
- 幼稚園
- 保育園
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



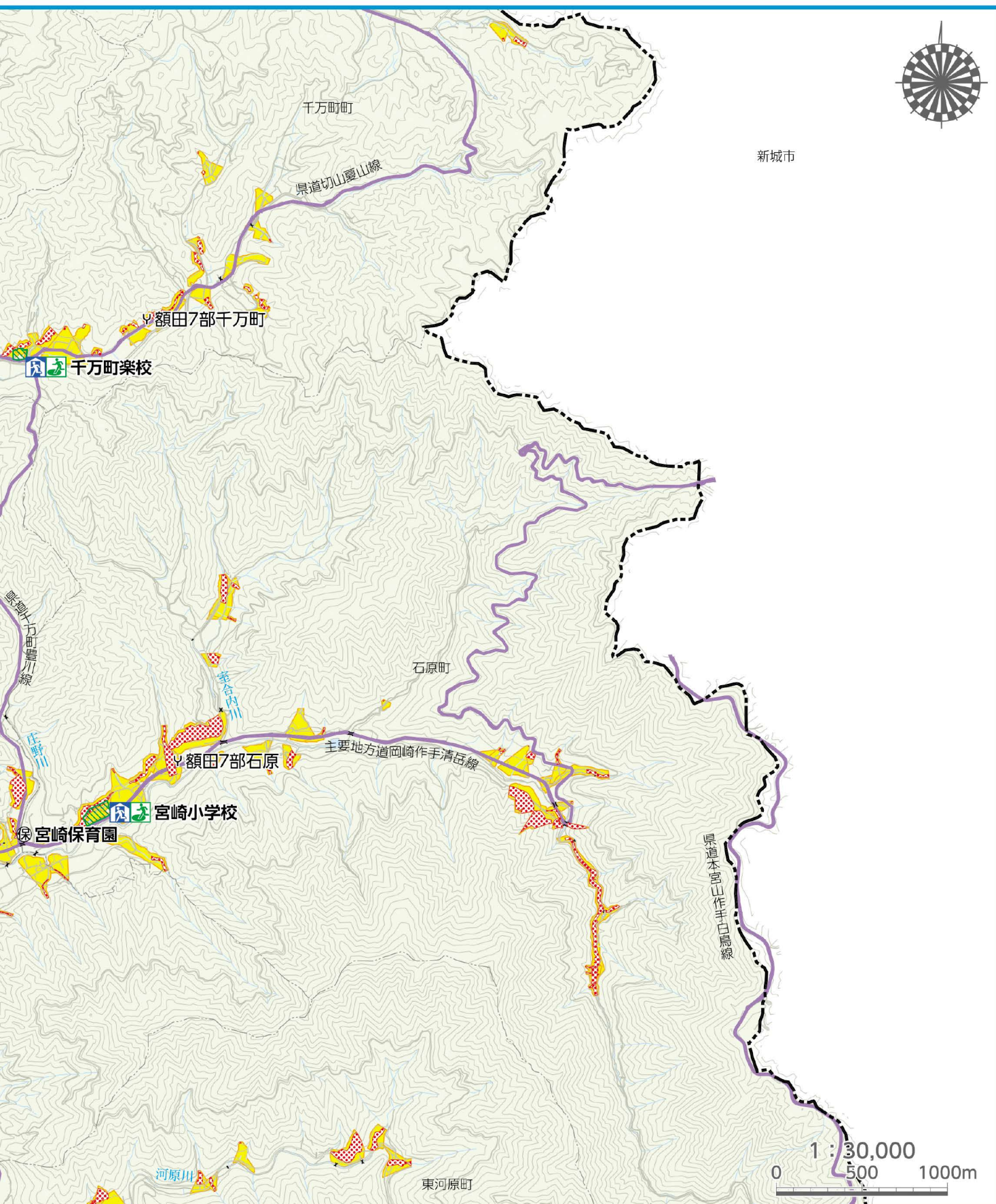
※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
額田	宮崎小学校	●	●	石原町古城9番地	83-2260

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
額田	千万町楽校	●	●	千万町町宮西8	83-2810



調べる！ 地図編

防災マップ⑨ 額田中学校区

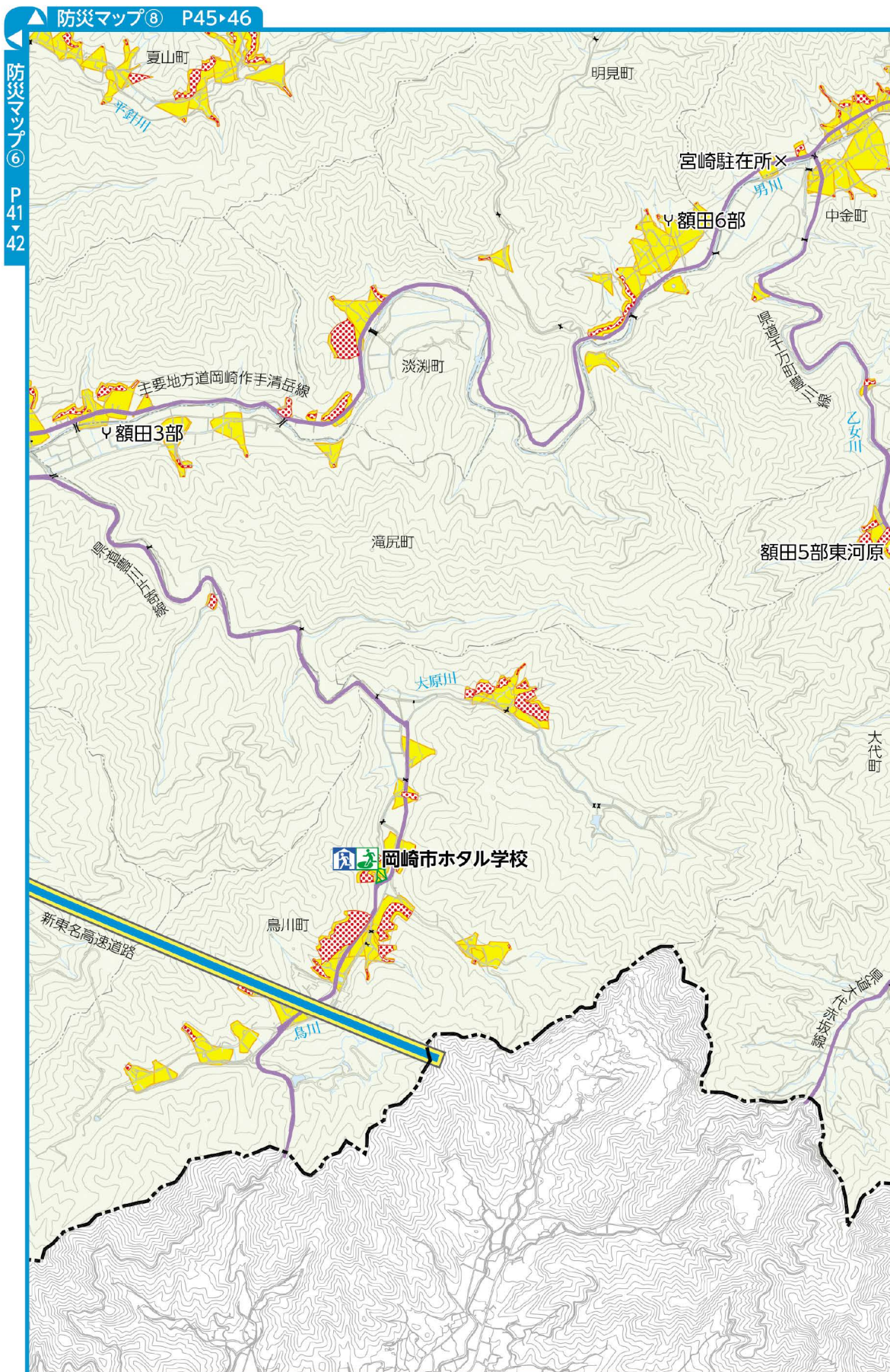
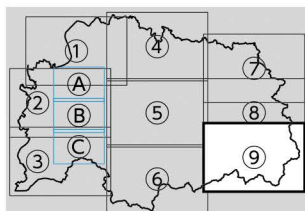
広域避難場所（地震時）

名 称	所在地	電 話 (0564)
東公園	欠町大山田1番地	24-0050
岡崎城公園	康生町561番地1	24-2204
南公園	若松町萱林1番地1	51-4426
中央総合公園	高隆寺町峠1番地	25-7887

凡 例

- 広域避難場所（地震）
- 指定緊急避難場所（地震）
- 指 定 避 難 所
- 行 政 界
- 鉄 道
- 高 速 自 動 車 道
- 国 道
- 主要地方道・一般県道
- 河 川
- 橋 梁
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- ヘリポート可能場所
- 災 害 拠 点 病 院
- 後 方 支 援 病 院
- 医療救護所設置候補地
- 土 の う 倉 庫
- 市 役 所
- 警 察 署
- 交 番・駐 在 所
- 消防本部・消防署本署
- 消防署分署・出張所
- 消防団車庫警備室
- 学 校（大 学・短 大）
- 学 校（そ の 他）
- 幼 稚 園
- 保 育 園

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域



この地図の作成にあたっては、豊川市の承認を得て、同市発行の1/2,500都市計画基本図を使用したものである。
(承認番号 豊川市指令都第113号)

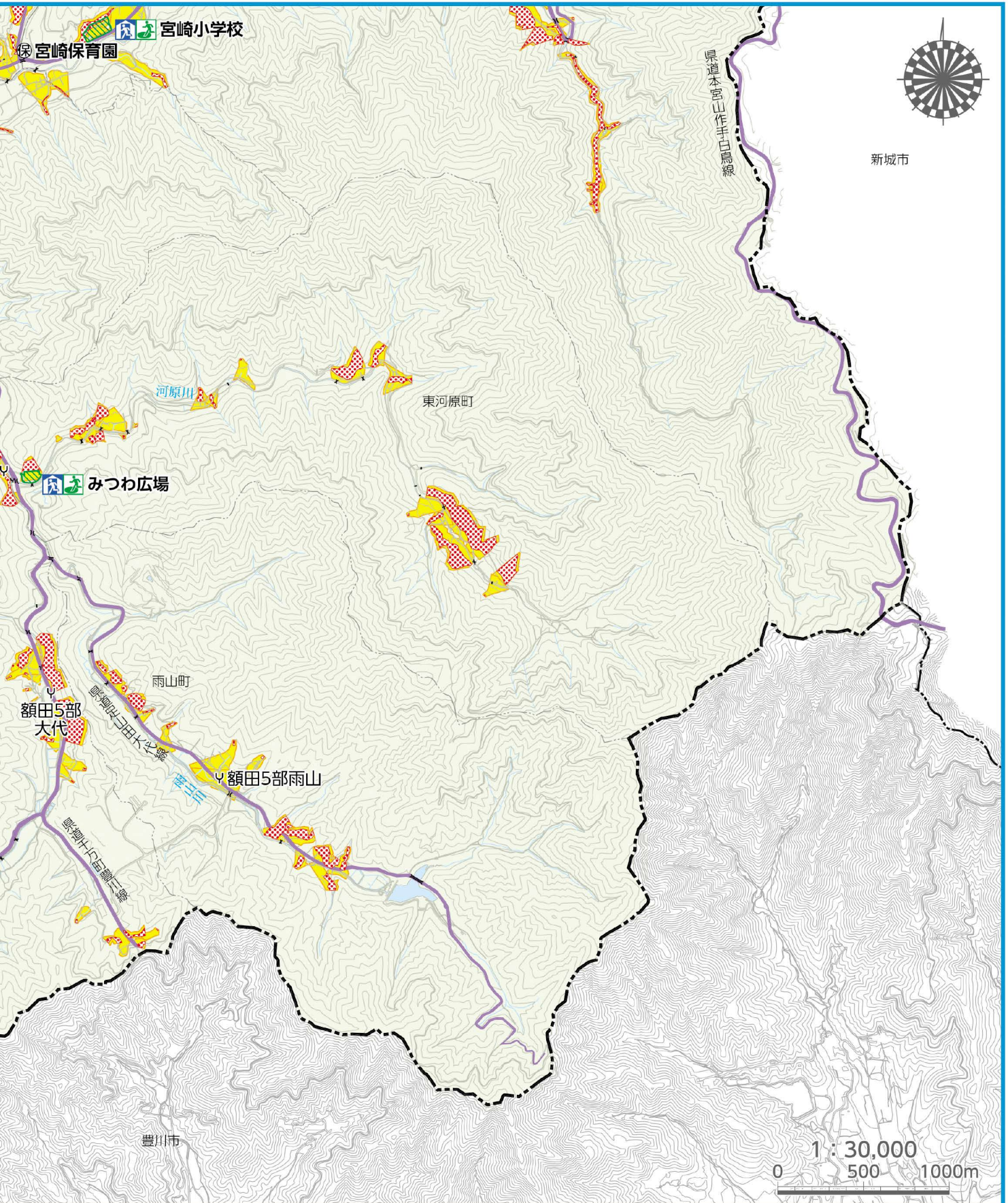
※風水害の避難場所は、岡崎市水害対応ガイドブックにて確認しましょう。

指定緊急避難場所（地震時）・指定避難所一覧表

自主的に避難される場合は、災害対策本部（防災課）
TEL23-6777までご連絡ください

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
額田	岡崎市ホテル学校	●	●	鳥川町小デノ沢5番地1	82-3027
額田	宮崎小学校	●	●	石原町古城9番地	83-2260

中学校区	名 称	指定緊急 避難場所	指 定 避難所	所在地	電 話 (0564)
額田	みつわ広場	●	●	東河原町黒石17番地	83-2014



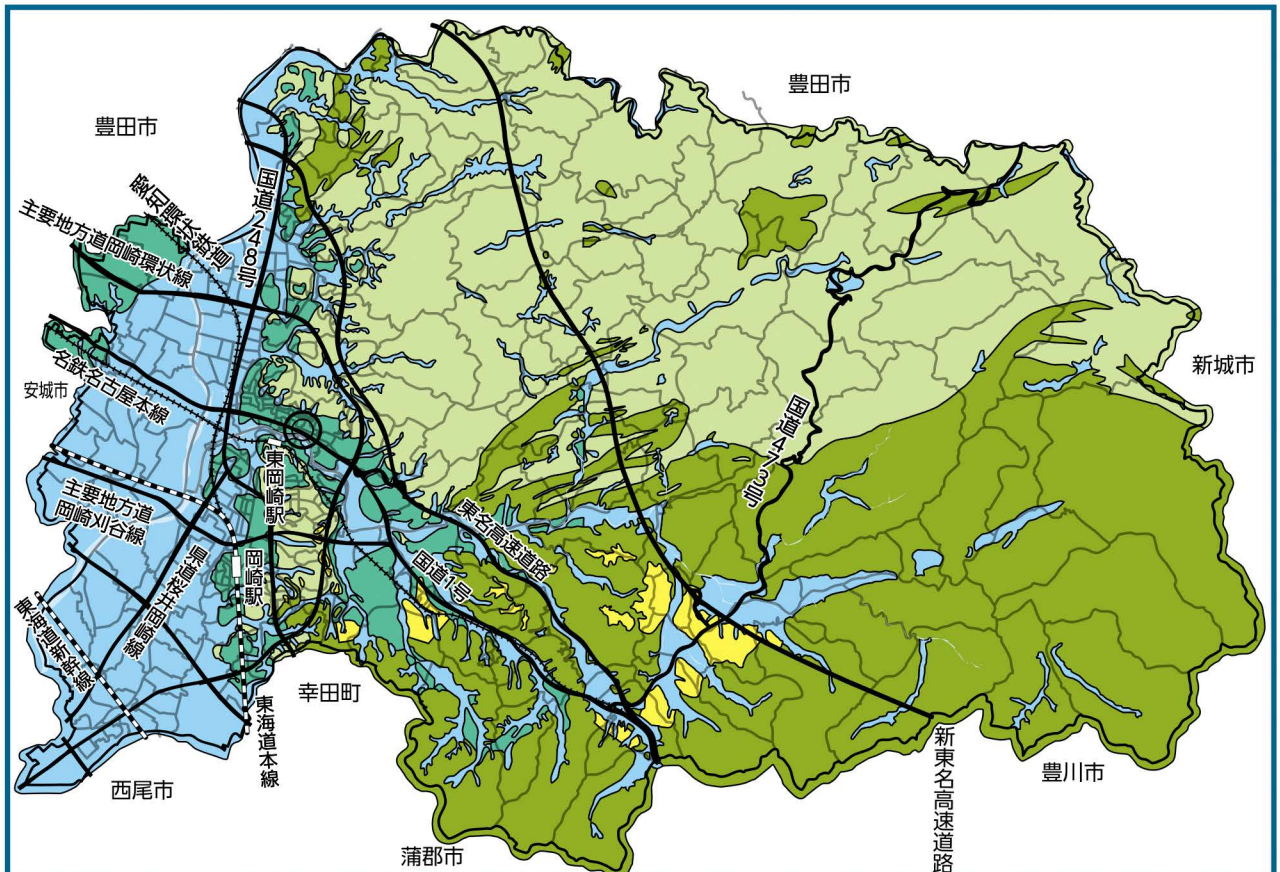
岡崎市の地形

地形・地質の違いにより、発生が想定される災害が異なります。
あなたの住んでいる場所がどんなところか確認しておきましょう。

地形・地質と想定される災害一覧表

百万年前	地質年代	地質名 岩石名	凡例	地質の特徴	地形区分	災害形態
0.01	完新世	沖積層	A	低地を形成する未固結な砂、れき、粘土などです。	低地部 山間低地部	○水害発生危険度が高いです。 市街地部は、田畑の埋め立てにより遊水スペースがなくなったり、排水不良が起こったりして、豪雨時に冠水被害が発生しやすい状況にあります。 ○未固結の地盤が厚く分布する地域では地表部の地震動が増幅され、被害が大きくなりやすいです(P9の震度予測図参照)。 ○地震時には液状化発生の危険が高いです(P10の液状化危険度予測図参照)。 地下水位の高い砂地盤では、地震動により液状化が発生しやすいです。これにより建物が傾いたり、水道管・ガス管などの地下埋設物が破損したりします。 ○落石・斜面崩壊・土石流災害の危険があります。 山地・丘陵地・段丘崖では、雨や地震などの影響により、ゆるんだ斜面が崩壊したり、落石が発生したりする危険があります。急斜面の近くにお住まいの方は、斜面に異常がないかを確認することや、大雨、地震時の崩壊・落石発生に注意が必要です。谷部にたまった土砂やれきなどが、大雨時に水と一っしょに谷部を一気に流れ下る現象を「土石流」といい、谷地形出口付近では、土石流災害の危険があります。地震後の大雨時には、崩落した土砂が土石流となることがあるため、注意が必要です。
2	更新世	洪積層	D	低地の周辺に分布する段丘を形成する砂れき、砂、粘性土などです。沖積層よりは締りのよい地層です。	台地	
65	新第三紀 鮮新世 中新世	新第三紀層	Tn	丘陵地を形成する半固結～固結した砂岩、シルト岩、れき岩などです。	丘陵地	
77	白亜紀	領家新期花崗岩類	Gr	山地を形成する岩盤です。花崗岩類と変成岩類が分布します。いずれも新鮮部は硬質ですが、地表部付近では、割れ目が発達し、割れ目に沿って風化が進んでいます。	山地部	
100		領家変成岩類	Ry			

地質図



岡崎市内には「活断層」は確認されていませんが、市域より南側と西側には活断層が分布しています。特に南側には、1945年の三河地震に関連した「深溝断層」と呼ばれる活断層があります。

雨の強さや風の強さ

人の受けるイメージ・予想される災害

雨の降り方と発生する被害

1時間雨量	降り方と災害発生状況
10～20mm	ザーザーと降り、長く続く時は注意が必要
20～30mm	どしゃ降り。側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。
30～50mm	バケツをひっくり返したように降り、山崩れ・がけ崩れが起こりやすくなる。
50～80mm	滝のように降る、マンホールから水が噴出、土石流が起こりやすい。
80mm～	雨による大規模な災害の発生するおそれがある。厳重な警戒が必要

※気象庁「雨の強さと降り方」より抜粋

風の強さと発生する被害など

風速10～15m/秒	取り付けの不完全な看板やトタン板が飛び始める。
風速15～20m/秒	風に向かって歩けない。
風速20～25m/秒	しっかりと身体を確保しないと転倒する。
風速25～30m/秒	立ってられない。ブロック塀が壊れたりする。
風速30m/秒～	屋根が飛ばされたり、家が壊れたりする。

※気象庁「風の強さと吹き方」より抜粋、風速は10分間の平均

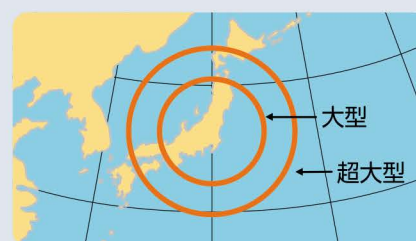
台風の勢力

大きさ

強風域の半径	階級
500km以上	大型の台風
800km以上	超大型の台風

強さ

最大風速	階級
風速33m以上	強い台風
風速44m以上	非常に強い台風
風速54m以上	猛烈な台風



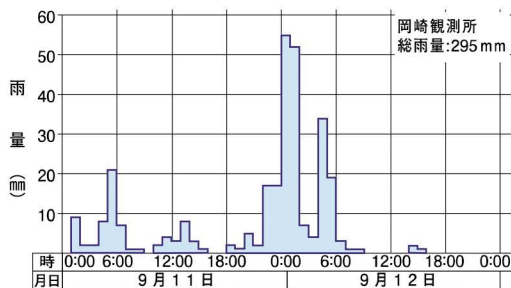
岡崎市の主な風水害の記録(昭和以降)

発生年月日	災害区分(災害名称)	岡崎市域での被災状況(内数 旧額田町内の被災)	概要
1932年 昭和7年7月1～2日	大雨	死者・行方不明者5人、家屋全半壊6戸 床上浸水7戸・床下浸水529戸	矢作川流域で総雨量233mm
1953年 昭和28年9月25日	暴風雨(台風13号)	負傷者2人、家屋全半壊176戸、一部破損233戸、 床上床下浸水500戸(負傷者2人、家屋全半壊23戸)	台風の中心が岡崎市の南を通過。 風速20～30m/秒、 時間雨量30～40mmの暴風雨
1959年 昭和34年9月26日	暴風雨(伊勢湾台風)	死者33人、負傷者245人、家屋全半壊3642戸 床上浸水5戸・床下浸水212戸 (死者2人、負傷者2人、家屋全半壊210戸)	災害救助法適用
1961年 昭和36年6月24～27日	大雨(36.6梅雨前線豪雨)	床上浸水100戸・床下浸水700戸	
1969年 昭和44年8月4～5日	大雨(台風7号)	家屋半壊10戸、床上浸水230戸・床下浸水224戸 (家屋半壊10戸、床上浸水15戸、床下浸水61戸)	伊賀川、乙川沿いで浸水被害 台風は潮岬の西に上陸
1971年 昭和46年8月30日	大雨(台風23号)	死者1人、負傷者4人、家屋全半壊79戸、一部破損51戸、 床上浸水1254戸・床下浸水2944戸 (負傷者2人、家屋半壊3戸、一部破損8戸、 床上浸水71戸・床下浸水133戸)	災害救助法適用 総雨量433mm/日雨量351mm
1972年 昭和47年7月23日	暴風雨(台風9号)	家屋全半壊2戸、床上浸水15戸・床下浸水178戸	47.7豪雨(7月10～14日)の後
1972年 昭和47年9月16～17日	暴風雨(台風20号)	死者1人、負傷者9人、家屋全半壊65戸、一部破損82戸 床上浸水1戸・床下浸水3戸 (家屋半壊6戸、一部破損15戸、床下浸水2戸)	
1974年 昭和49年7月18日	大雨	床上浸水67戸・床下浸水699戸	総雨量66mm/時間雨量35mm
1982年 昭和57年8月1～3日	暴風雨(台風10号、低気圧)	家屋半壊1戸、一部破損2戸 床上浸水8戸・床下浸水251戸 (一部破損1戸、床上浸水1戸・床下浸水33戸)	総雨量172mm/時間雨量34mm
1983年 昭和58年6月24～25日	大雨	床上浸水22戸・床下浸水165戸(床下浸水19戸)	総雨量136mm/時間雨量53mm
1991年 平成3年9月14日	暴風雨(台風17号)	床上浸水77戸・床下浸水22戸	総雨量172mm/時間雨量45mm
1997年 平成9年9月15日	大雨(台風19号)	床上浸水5戸・床下浸水103戸	総雨量195mm/時間雨量55mm
2000年 平成12年9月11～12日	大雨(東海豪雨)	家屋全半壊9戸 床上浸水414戸・床下浸水1201戸 (家屋全壊1戸、床下浸水8戸)	矢作川水防警報発令 総雨量295mm/時間雨量55mm
2001年 平成13年8月21～22日	暴風雨(台風11号)	床上浸水3戸・床下浸水55戸	総雨量313mm/時間雨量33mm
2004年 平成16年10月8～9日	暴風雨(台風22号)	床下浸水38戸	総雨量241mm/時間雨量31mm
2008年 平成20年8月28～30日	大雨(平成20年8月末豪雨)	死者2人、全壊6戸、半壊3戸、一部破損22戸、 床上浸水1110戸、床下浸水2255戸	災害救助法、被災者生活再建支援法を適用 総雨量447.5mm/時間雨量146.5mm
2023年 令和5年6月2日	大雨(令和5年6月2日大雨)	床上浸水129棟(全壊1棟、半壊128棟)、 床下浸水262棟、一部破損4棟	総雨量386mm/時間雨量64.5mm

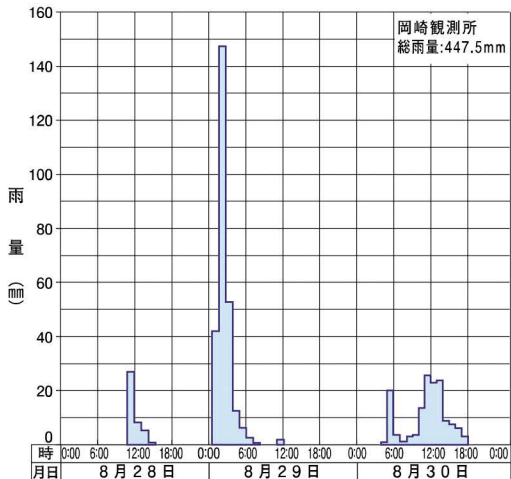
岡崎市の浸水実績

岡崎市は、平成20年8月末の豪雨のほか、過去に何度か浸水被害に見舞われています。浸水の履歴がある箇所は、もともと水の集まりやすいところでもあるので、再び浸水する可能性があり、十分な注意が必要です。

時間雨量図(東海豪雨)
(平成12年9月11～12日)

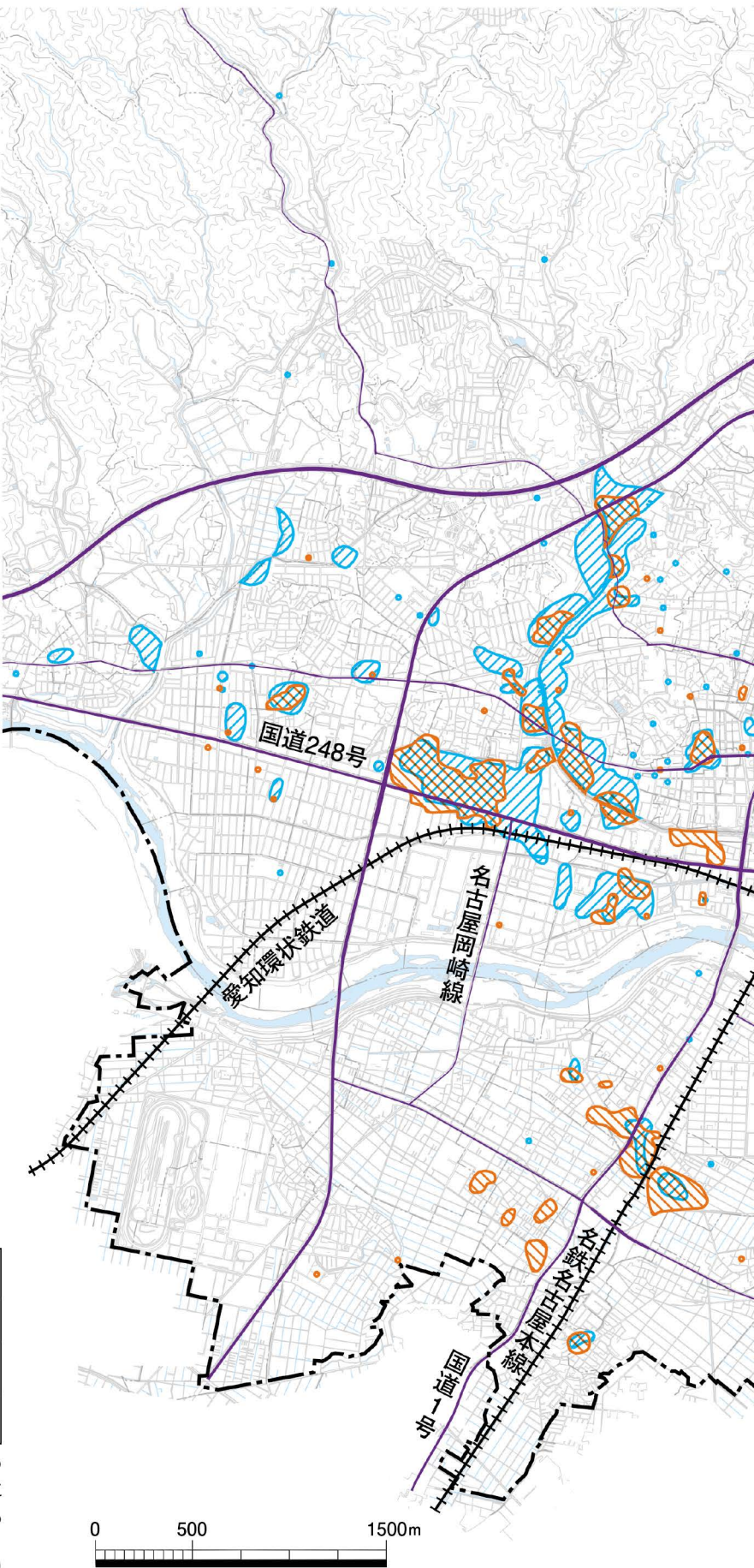


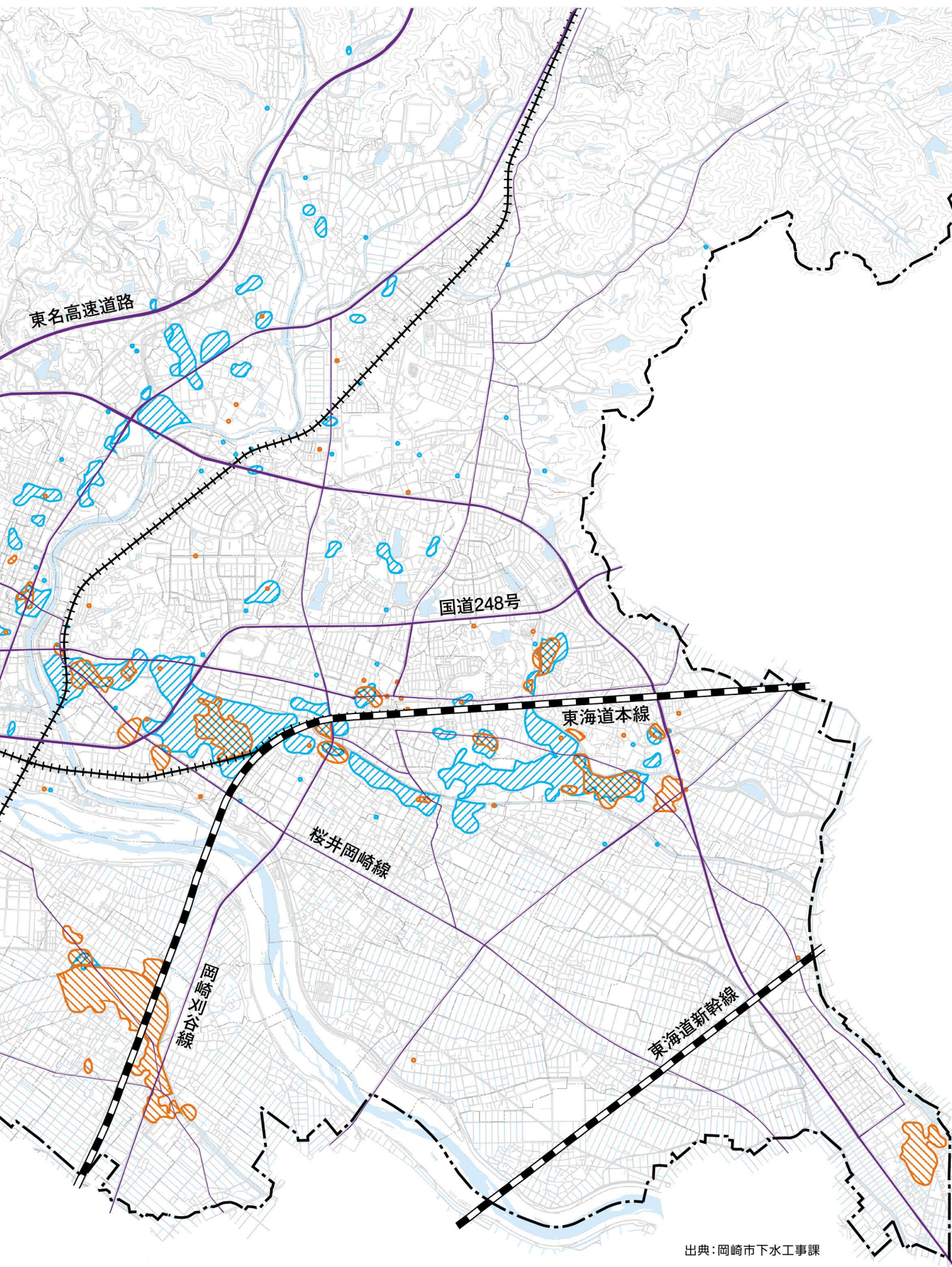
時間雨量図(平成20年8月末豪雨)
(平成20年8月28～30日)



凡 例		
浸水域	浸水年月日	災害名称
	平成12年9月	東海豪雨
	平成20年8月	平成20年8月末豪雨

- この地図は、東海豪雨及び平成20年8月末豪雨の浸水被害報告、被害状況調査、分析資料等を基に作成したものであり、すべての浸水箇所を反映したものではありません。
- 道路冠水、農地冠水は表示されていない場合があります。





出典：岡崎市下水工事課

》非常持出品・家庭内備蓄品

家庭内備蓄品は、
食料や水は**最低3日分**、できれば**7日分**を備蓄しましょう。

食料関係

- ☐ 水(1人1日3Lを目安) ☐ 粉ミルク・液体ミルク
☐ 鍋や水筒 ☐ ほ乳ビン
☐ 乾パンやクラッカー・缶詰 (赤ちゃんがいる場合)
☐ ナイフ・缶切り
☐ レトルト食品
☐ 携帯食器類



日用品

- ☐ 卓上コンロ ☐ 携帯トイレ
☐ ロープ ☐ 携帯ラジオ
☐ 使い捨てカイロ ☐ 筆記用具
☐ 予備の電池 ☐ 包装用ラップ
☐ 懐中電灯 ☐ マッチ・ライター
☐ 大きなゴミ袋 ☐ 生理用品 ☐ 眼鏡
☐ 歯みがきセット ☐ ティッシュ ☐ 洗面用具
☐ モバイルバッテリー



安全対策

- ☐ 救急医療品 ☐ 底の厚い靴
☐ 常備薬の予備 ☐ 軍手
☐ 帽子 ☐ 防塵マスク
☐ ヘルメット



衣類関係

- ☐ 衣類・下着
☐ 雨具
☐ 寝袋
☐ タオル・毛布

貴重品

- ☐ 現金
☐ 預金通帳や有価証券などの権利証明書
☐ 印鑑
☐ 連絡カードや身分を証明するもの



持出品(感染症対策)

- ☐ マスク
☐ 手指消毒用アルコール
☐ 石けん・ハンドソープ
☐ 体温計
☐ ウェットティッシュ



注意 自主避難者に対しては、食料・飲料水・生活必需品等は原則として支給されませんので、各自準備が必要です。

かしこい備蓄のコツ

せっかく備蓄していても、失敗しがちなのが食材の消費期限切れです。年に一度、防災の日などにチェックするほか、普段使う食材を多めに常備しておき、古い順に使ったらまた補充する「ランニングストック」式もおすすめです。その際、野菜不足を補うジュース類や、不安やストレスをやわらげる好物も備蓄しておきましょう。

》緊急時の連絡先

情報の種類	連絡先	電話番号
市の対策状況・被害の通報	災害対策本部	0564-23-6777
火事・救急	岡崎市消防本部	火事・救急 119
		その他 0564-21-5151
事故・事件	岡崎警察署	緊急 110
		その他 0564-58-0110
医療機関の案内	愛知県救急医療情報センター(岡崎地域)	0564-21-1133
停電	中部電力パワーグリッド株式会社 岡崎支社	0120-988-091
ガス漏れ等	東邦ガスネットワーク株式会社	052-872-9238
電話の故障	西日本電信電話株式会社	113

ホームページ(防災ポータル)で防災に関する知識や情報をチェック!

防災に関する知識と情報 <https://okazaki-bosai-portal.transmod.jp/>

